



国立大学法人

# 群馬大学

GUNMA UNIVERSITY

CAMPUS GUIDE

2025



# 群を抜ける世界を

## INDEX

### グンダイ推しTOPIC

重粒子線医学研究センター	02
研究紹介	06
GFL (Global Frontier Leader) 育成プログラム	10

### キャンパス別ガイド

● 荒牧キャンパス	12
共同教育学部	14
共同教育学部在学生&卒業生インタビュー	16
情報学部	18
情報学部在学生&卒業生インタビュー	20
荒牧キャンパス施設紹介	22
● 昭和キャンパス	26
医学部医学科	28
医学部保健学科	30
医学部在学生&卒業生インタビュー	32
昭和キャンパス施設紹介	34
生体調節研究所	35

● 桐生キャンパス/太田キャンパス	36
理工学部	38
理工学部在学生&卒業生インタビュー	40
桐生キャンパス紹介	42

### 学生サポート体制/入試日程

学生寮紹介(養心寮/啓真寮)	44
学生サポート	46
海外留学/国際交流	48
オープンキャンパス2024/広報大使/部活・サークル	49
入試情報	50

### 《群馬大学キャッチコピー》

### 「群を抜け駆ける世界を」

群馬大学で思いきり学び、経験し、地域から世界に飛び出していくという想いを込めた学生発案のキャッチコピーで、2018年から発信しています。

## HISTORY OF GUNMA UNIVERSITY

## 群馬大学の歩み

- 1873 小学校教員伝習所(現共同教育学部)
- 1915 桐生高等染織学校(現理工学部)
- 1943 前橋医学専門学校(現医学部)
- 1948 前橋医科大学
- 1949 群馬師範学校、群馬青年師範学校、前橋医科大学、桐生工業専門学校を包括し、それぞれ学芸学部、医学部および工学部からなる群馬大学が開学  
初代学長に西成甫就任
- 1951 学芸学部附属小・中学校および幼稚園設置
- 1955 大学院医学研究科設置(現大学院医学系研究科)
- 1963 附置研究所として内分泌研究所設置(現生体調節研究所)
- 1964 大学院工学研究科設置(現大学院理工学府)
- 1966 学芸学部を教育学部に改組
- 1970 教育学部が荒牧キャンパスに移転
- 1979 教育学部に附属養護学校設置(現附属特別支援学校)
- 1981 教育学部に附属教育実践研究指導センター設置(現附属学校教育臨床総合センター)
- 1990 大学院教育学研究科設置
- 1993 社会情報学部設置
- 1996 医学部に保健学科設置
- 1998 大学院社会情報学研究科設置
- 1999 留学生センター設置
- 2004 国立大学法人化
- 2005 総合情報メディアセンター設置  
重粒子線医学研究センター設置
- 2007 太田キャンパス発足
- 2008 教職大学院設置  
ケイ素科学国際教育研究センター設置  
社会情報学研究センター設置
- 2010 重粒子線治療開始
- 2011 大学院保健学研究科設置
- 2013 工学部を理工学部に改組  
大学院工学研究科を大学院理工学府に改組  
多職種連携教育研究研修センター(WHO協力センター)設置  
男女共同参画推進室設置
- 2014 未来先端研究機構設置
- 2015 元素科学国際教育研究センター設置
- 2016 次世代モビリティ社会実装研究センター設置
- 2017 数理データ科学教育研究センター設置  
食健康科学教育研究センター設置
- 2020 教育学部を共同教育学部に改組  
男女共同参画推進室をダイバーシティ推進センターに改組
- 2021 情報学部設置  
理工学部を「2類」に改組
- 2022 アドミッションセンター設置
- 2024 大学院情報学研究科、パブリックヘルス学環、医理工レギュラトリーサイエンス学環設置



### 国立大学法人 群馬大学 群馬大学徽章

周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮き彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。



### 群馬大学 GUNMA UNIVERSITY

### 国立大学法人 群馬大学 群馬大学ロゴマーク

群馬大学英頭文字「G」をモチーフに緑と青で豊かな自然環境を示し、学生の成長と活躍をイメージして、新しい未来の創造と、社会へ貢献する大学の存在感を表現しています。

### 《県内へのアクセス》

#### ● 車の場合

- 練馬IC～前橋IC(関越自動車道) ..... 約1時間10分
- 新潟IC～前橋IC(関越自動車道) ..... 約2時間40分
- 長野IC～前橋IC(上信越自動車道) ..... 約1時間40分
- 宇都宮IC～前橋IC(北関東自動車道) ..... 約1時間30分

#### ● 電車の場合

- 東京駅～高崎駅(JR上越・北陸新幹線) ..... 約50分
- 新潟駅～高崎駅(JR上越新幹線) ..... 約1時間10分
- 長野駅～高崎駅(JR北陸新幹線) ..... 約40分

#### ● 直通高速バスの場合

- 東京・池袋駅～前橋駅 ..... 約2時間30分
- 東京・新宿駅～前橋駅 ..... 約2時間30分
- 羽田空港/成田空港～前橋駅 ..... 約3時間30分





# 重粒子線医学研究センター

医学部附属病院を置く昭和キャンパスの一角に構える重粒子線医学研究センター。“重粒子線治療と、最先端のがん治療研究を行っている施設”ということは何となく知ってはいるものの、建物の中では実際にどのようなことが行われているのでしょうか？ナビゲーターの学生広報大使と一緒に、センターの中をみていきましょう。

NAVIGATOR 医学部医学科 4年  
森なつ実 | Mori Natsumi



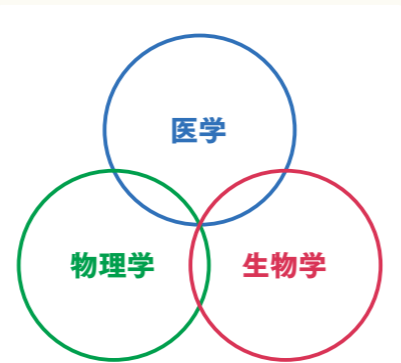
## 世界で2番目の施設

群馬大学では重粒子線治療法の高度化と治療技術の開発を目指し、研究をさらに推進するため、2005年6月に群馬大学重粒子線医学研究センターを設立しました。がんの重粒子線治療施設は世界に15施設、日本国内には7施設あります(2023年1月現在)。その一つである本センターでは、大学の施設としては世界で2番目に重粒子線を用いたがん治療が行われ、これまで日本の放射線腫瘍学分野で先導的な役割を果たしてきました。

**物理学部門** ▶ 重粒子線治療を継続的で安定して行うためには、設備の管理や治療装置の品質管理が重要となります。物理学部門はこうした管理に加え、患者さんの治療計画の立案、検証にも大きな役割を果たしています。また、重粒子線治療の新規技術開発に関する研究を行っています。

**医学部門** ▶ 医学部附属病院で重粒子線治療を担当する医師を中心として、がん治療成績の解析、新規の治療プロトコルの開発など、重粒子線治療の適応範囲の拡大や治療成績向上に取り組んでいます。また、院内の様々な診療科や院外の医療施設とも連携して研究を進め、放射線治療専門医の育成も行っています。

**生物学部門** ▶ 培養細胞や動物を用いて放射線、重粒子線の照射実験を行い、細胞レベルの現象を解明し、より高度で効果的な治療に応用するほか、宇宙放射線影響に関する生物研究にも力を入れています。



本センターは、がん治療を担う放射線治療医の育成に取り組み、多数の専門医を輩出しています。また、放射線利用に関する国内の代表的研究機関である量子科学技術開発機構(旧放射線医学総合研究所)や海外の粒子線治療研究施設と連携し、放射線を利用した医学、生物学、物理学研究の推進と研究者の育成にも力を入れています。

## センターを構成する3つの部門

重粒子線医学研究センターでは、医学部門、生物学部門、物理学部門の3部門がそれぞれの強みを活かして連携しています。また、大学院医学系研究科や大学院理工学府と連携し教育・研究が行われています。

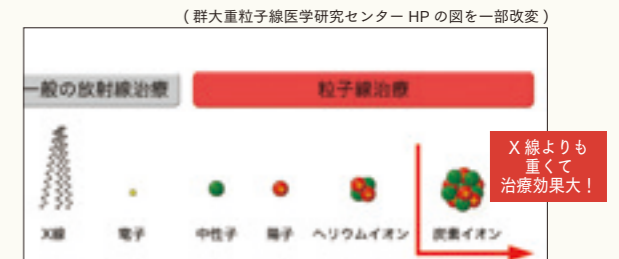
## 日本におけるがん治療の実際

現在がん治療は3つの大きな柱(①外科的治療(※)②放射線治療③抗がん薬物治療)からなっています。日本国内では、がん治療という外科的治療が重視されがちですが、放射線治療には外科的治療にはないメリットも多くあります。実際のがん患者さんのうち放射線治療を受けているのは日本では25%程度、欧米では50-60%程度と言われています。

放射線治療には「切らずにがんを治療できる」というメリットがあります。なるべく普段通りの生活を送りながら、通院で治療を受けることができるのも大きな利点です。一般的な放射線(X線)は透過性が非常に高く、ターゲットとなる腫瘍部分以外に周りの正常な組織もダメージを与えてしまうというデメリットがありました。この課題を解決したのが重粒子線治療で、現在その有用性が次々と示されています。※手術のこと。

## そもそも、重粒子線とは？

一般的な放射線治療ではX線や電子線が使われていますが、実は放射線の中には様々な種類が存在しており、粒子線もその一つです。さらに粒子線の中でもヘリウムイオンより重いものは重粒子線と呼ばれ、群馬大学の重粒子線治療では炭素イオンが用いられています。イオンがより重い分、腫瘍細胞に対してより大きなダメージを与えることができます。

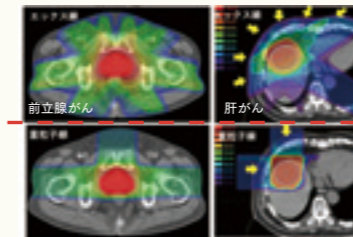


## 重粒子線治療の特徴

がんの重粒子線治療には以下の特徴があります。

- ①物理学的特徴：ターゲット(腫瘍細胞)に集中して線量を照射でき、周囲の正常組織へのダメージを避けることができる
- ②生物学的特徴：X線と比較して腫瘍細胞により致死的なダメージを与えることができる
- ③治療期間：照射を分割する必要性が小さく、短い期間で治療を終えることができる

重粒子線は、X線にはない特徴的な性質を有します。一般的な放射線治療で用いられるX線は、腫瘍の前後左右にある正常な組織にまで透過しダメージを与えてしまうという欠点がありました。一方の重粒子線では、ターゲットとなる腫瘍部分で最大の効果を発揮し、腫瘍部分を越えてそれ以上先へ進むことなくその場で止まるという特徴があります。これにより、周囲の正常組織へのダメージを最小限に抑え、腫瘍部分を狙い撃ちすることが可能となります。最大の線量を発揮する深さは調節可能で、より腫瘍の形状に合わせて照射することができます。



X線	腫瘍部分以外の正常な組織にもダメージが加わってしまう
重粒子線	腫瘍部分に的を絞ることが可能(正常な組織へのダメージが小さい)

## 10年以上の治療実績があります

群馬大学では2010年3月から2022年12月の間に、6,142名の患者さんに重粒子線治療を実施しました。対象は肝臓、頭頸部など全身の臓器に及びます(表1)。先進医療として実施される医療技術は、安全性や有効性が定期的に厚生労働省に報告され、公的医療保険の適用となるかが判断されます。2016年に初めて保険適用となった骨軟部腫瘍をはじめとして、多くのがん種が保険適用となり、2022年4月には新たに5つの疾患が保険適用として認められました。



部位	病状	公的医療保険	先進医療
頭頸部	口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く	○	
肺	臨床病期がI期からIII期まで		○
肝臓	肝細胞がん(4cm以上) ※	○	
	上記以外		○
	肝内胆管がん ※	○	
膵臓	局所進行性 ※	○	
大腸	術後骨盤内再発 ※	○	
子宮	頸部腺がん ※	○	
	頸部扁平上皮がん、悪性黒色腫		○
前立腺	転移なし	○	
骨軟部	骨や軟部から発生したがん(肉腫) ※	○	
転移	肺・肝臓・リンパ節のいずれかに限局 ※		○

※根治的な手術が適応とならない場合  
○は令和4年4月に新たに追加されたもの

(重粒子線医学研究センター提供)

### ▶▶▶ 治療施設をみてみよう！

重粒子線ががん治療に使用するためには、粒子を非常に速い速度まで加速する必要があります。そのため治療施設の中では、まず線形加速器で予備的な加速を行い、イオン源装置により生成した炭素イオンをシンクロトン加速器で光速の70%程度の速さまで加速します(右頁参照)。こうして加速された炭素イオンは治療室にて患者さんの腫瘍に照射されます。照射中に痛みや熱さなどを感じることはありません。



①快適さを重視した待合室 ②診療放射線技師さんからお話を伺いました ③センターの模型を動かしてみました

### ▶▶▶ センター長の 大野教授にインタビュー

Q: 重粒子線治療医をめざされたきっかけはありますか？

A: 学生の頃に感じた放射線治療への将来性が、重粒子線治療医を目指したきっかけです。その当時から群馬大学では放射線治療に力を入れていたものの、今ほど一般的には知られていませんでした。現在は重粒子線治療の可能性を再確認するとともにそれを受け継いだ責任も同時に感じています。私たちの目指すゴールは「患者さんの幸せ」であり、重粒子線治療はそれに向けた手段の一つだと思っています。治療がうまくいかないだけでなく、患者さんに納得していただくことを大切に、そのために最善を尽くしています。



Q: センターの理念や目標を教えてください。

A: 放射線治療医だけでなく、他の診療科の医師、看護師、診療放射線技師、医学物理士、生物研究者、事務員など、様々な医療分野の専門家が協働し、この治療を必要とする患者さんに先進的で安全ながん治療を提供できるように心がけています。また、重粒子線医学分野の技術開発や人材育成をさらに推進して、群馬大学が重粒子線がん治療の国際的な拠点となるよう努めています。

群馬大学重粒子線医学研究センター長／群馬大学大学院医学系研究科

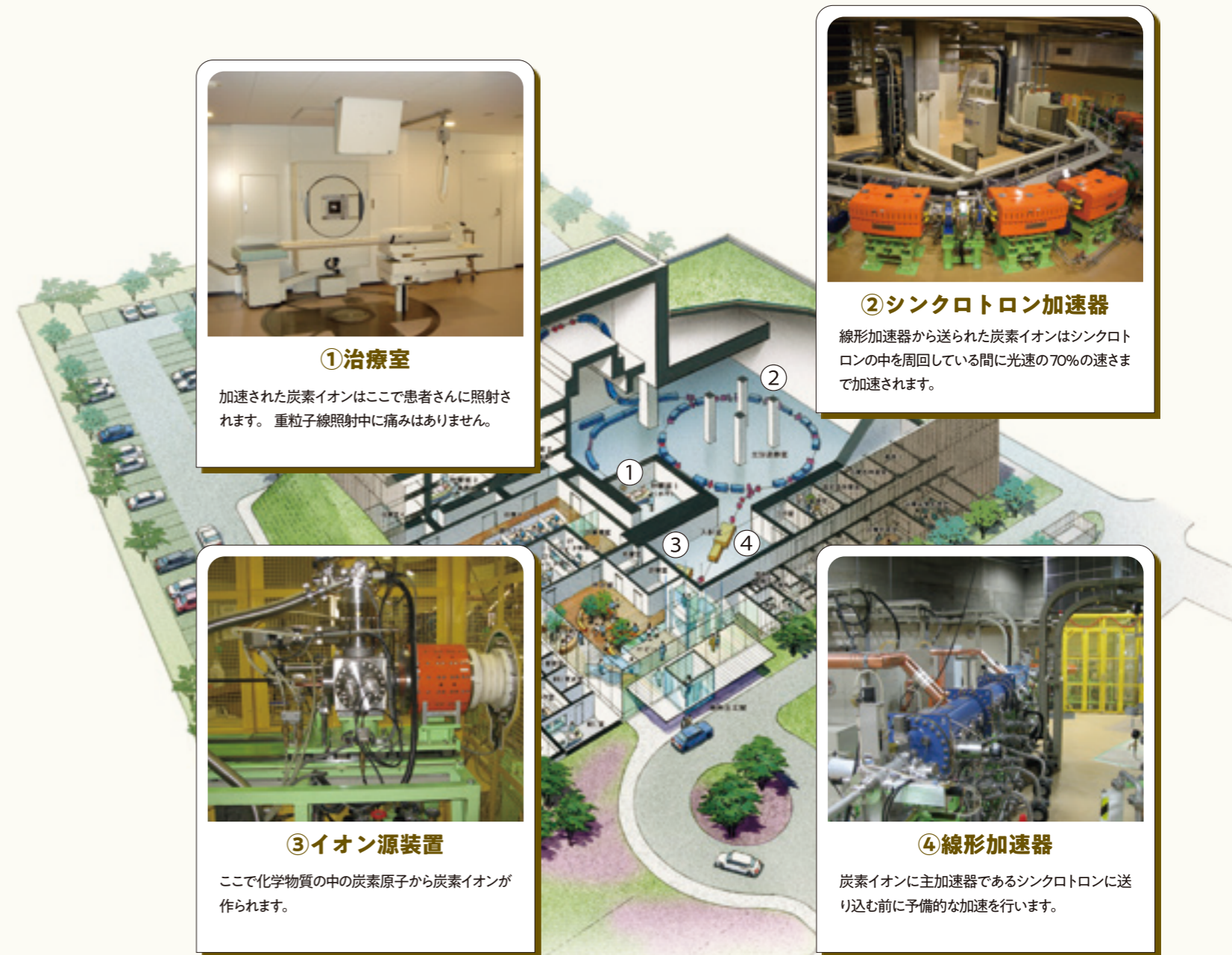
大野 達也 | Ono Tatsuya

【プロフィール】

千葉県千葉市出身。群馬大学医学部を卒業、群馬大学大学院修了。2001年放射線医学総合研究所重粒子医科学センター病院採用、2003年重粒子医科学センター病院第2治療室医長、2007年より群馬大学重粒子線医学研究センター准教授を経て、2011年より重粒子線医学推進機構重粒子線医学センター教授、2019年より群馬大学大学院医学系研究科教授。放射線治療全般、粒子線治療、婦人科腫瘍を専門としている。放射線治療専門医。

### ▶▶▶ 小型化に期待！ 未来の加速器

多くのメリットを誇る重粒子線治療ですが、唯一のデメリットが加速器の必要性に付随する高コストと装置の大きさです。初期の装置よりも縮小された群馬大学の装置でも体育館ほどの大きさがあります。そこで現在では、加速器のさらなる小型化の研究が進められており、将来的には病院内に収まるほどの大きさまで縮小することが可能だそうです。これは期待したいですね！



#### ① 治療室

加速された炭素イオンはここで患者さんに照射されます。重粒子線照射中に痛みはありません。

#### ② シンクロトン加速器

線形加速器から送られた炭素イオンはシンクロトロンの中を周回している間に光速の70%の速さまで加速されます。

#### ③ イオン源装置

ここで化学物質の中の炭素原子から炭素イオンが作られます。

#### ④ 線形加速器

炭素イオンに主加速器であるシンクロトロンに送り込む前に予備的な加速を行います。

### ▶▶▶ 取材を終えて

今回実際に治療施設を見学させていただいて、設備が巨大で大掛かりであるだけでなく、あらゆるところに患者さんへの細やかな配慮が散りばめられていることを知りました。重粒子線治療に携わられている先生方やスタッフの方々の、患者さんを第一に考える気持ちがダイレクトに伝わってきたことが印象的でした。

●取材を担当した学生広報大使

医学部医学科4年 森 なつ実 【出身高校：北海道釧路湖陵高等学校】



研究紹介

群馬大学と株式会社日立製作所は、2022年4月1日付で群馬大学重粒子線医学推進機構に共同研究講座「先端粒子線医科学共同研究講座」を設置しました。放射線治療の中でも粒子線という限られた資源の有効活用と、粒子線の長所を最大限活かした治療法の開発を目指し、2024年3月までの2年間チームを率いた岡野奈緒子先生にインタビューしました。



【プロフィール】東京都出身。群馬大学医学部医学科卒業、群馬大学大学院医学系研究科博士課程を修了。放射線治療専門医、日本医学放射線学会研修指導者、がん治療認定医、臨床研修指導医、国際協力型放射線・粒子線腫瘍学指導者コース修了。群馬大学助教を経て、2021年より群馬大学重粒子線医学推進機構准教授。診療を行いながら研究にも精力的に取り組んでいる。

重粒子線医学推進機構／先端粒子線医科学／共同研究講座（日立製作所）  
准教授

岡野 奈緒子 | Okano Naoko

# 先端粒子線医化学共同研究講座

## 「大学」の知見と「企業」の技術力を結び付ける

重粒子線治療には、「痛みや体の負担が少ない」、「外来で治療が可能である」、「通常のX線による放射線治療と比べ、治療期間が短い」、「正常な細胞へのダメージを軽減できる」などの特徴があります。この特徴を活かし、仕事や日常生活を続けながら治療を受けられるという大きなメリットがあります。一方で、以下のようにより良い治療に向けた今後の課題もあります。

- ①治療中に起こる、がんの形状・周囲の臓器の位置や内容などの変化に合わせて、より無駄なく確実に照射するための流れ（ワークフロー）の確立。
- ②現状で十分な制御が得られていない腫瘍に対する局所照射方法の改良や、他治療との併用効果の検証など、さらなる治療成績の向上のための治療方法の検討・開発

そこで、これらの課題を解決し重粒子線治療を発展させるために、長年の豊富な治療実績を有する学術研究機関（群馬大学）と、最先端のデジタルテクノロジーを持つ企業（株式会社日立製作所）の連携が必要であるとの考えから、2022年4月に「先端粒子線医科学共同研究講座（日立製作所）」の設置に至りました。株式会社日立製作所からは、ヘルスケア・イノベーションの分野に従事してきた技術者2名が本学とのクロスアポイントメント制度を利用して共同研究講座助教に就き、多くの教員や技術者と協力して研究を行っています。



共同研究講座設置報告会の様子（群馬県庁32階 NETSUGEN セミナースペース）

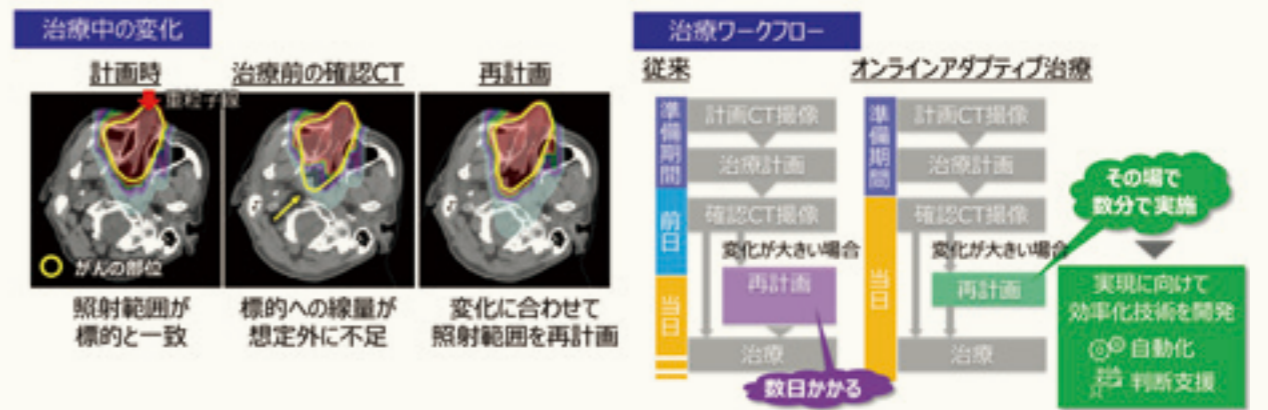
## 「アダプティブ治療」のワークフローの構築と AI を活用した重粒子線治療の進化のためのシーズ探索

先端粒子線医科学共同研究講座（日立製作所）では、大きく分けて以下の2つの側面から研究を進めています。

- ①患者さんの日々の微小な変化にもリアルタイムで対応する治療システムの構築
- ②人工知能 (AI) を活用したビッグデータの解析

### ①患者さんの日々の変化にリアルタイムで対応するシステムの構築

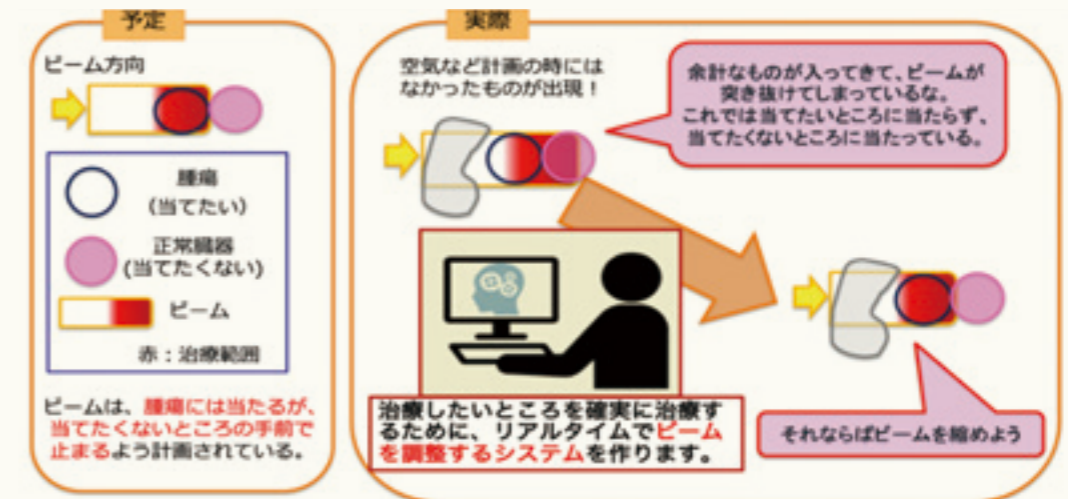
これまでの重粒子線治療の流れ（図2）では、治療計画の段階でCT撮影し、腫瘍の形に合わせて照射範囲を設定していても、治療直前の再撮影で腫瘍やその周りの組織の形状が変化していた場合に大幅な変更が必要となるため、治療の再計画に数日を要していました。（このように変化に合わせて調整した治療を行うことを「アダプティブ治療」と言います。）そこで、本共同研究講座では、この治療の再計画をより迅速に行うための技術「オンラインアダプティブ治療」の技術を開発する研究を進めています。従来とは異なり数分程度で再計画が実施できれば、実際の治療の時点で状況を確認し、それに合わせて再計画・照射まで行うことが可能となり、ほぼリアルタイムで変化に合わせた最適な治療を行うことが可能となります。これにより、治療効果を高め、有害事象を軽減することができます。



（図1）

（図2）

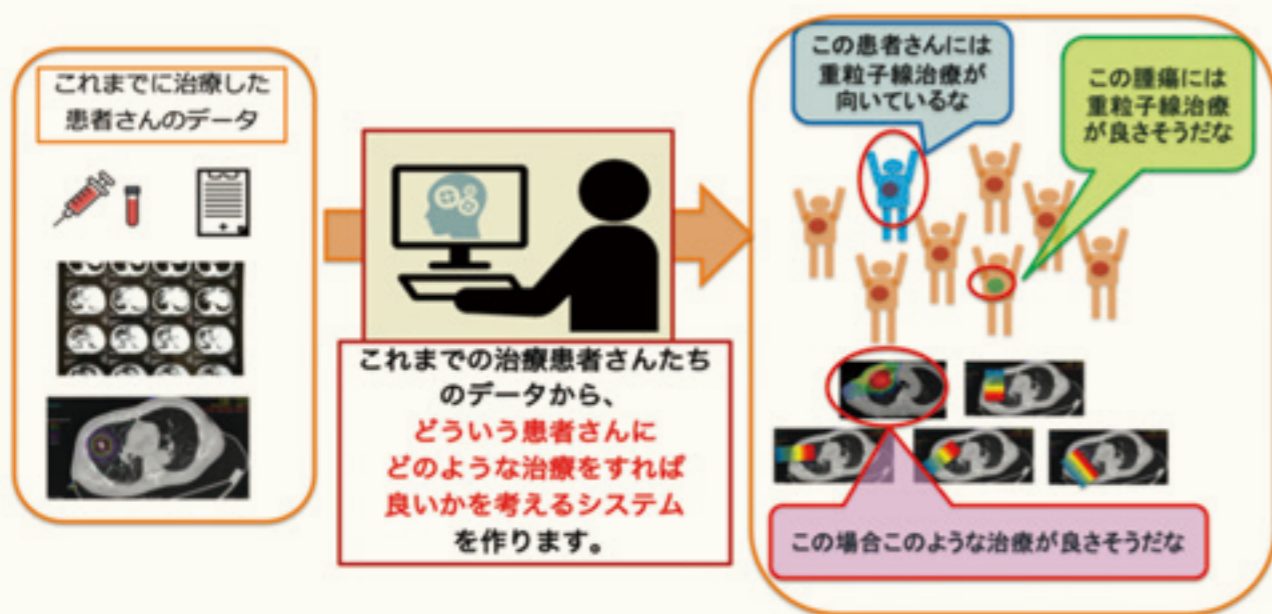
### 《ターゲットを確実に狙うアダプティブ重粒子線照射技術の開発》



## ②人工知能 (AI) を活用したビッグデータの解析

これまでに群馬大学は 10 年以上の重粒子線による治療実績を通じ、6,000 例を超える治療実績データと豊富な臨床に関する知見 (治療効果や副作用に関する情報) を有しています。これらのデータを日立製作所の AI 技術を用いて網羅的に解析することで、治療内容や効果の再評価、QOL (患者さんの生活の質) の確保、治療効果の向上などの課題解決の糸口を見つけ出そうとしています。現在は、複数種類の情報を解析できるシステムの構築を目指しています。

### 《人工知能 (AI) を活用して最適な重粒子線がん治療を提供する研究》



Q

### 重粒子線治療について教えてください、岡野先生！

Q: 重粒子線治療にかかる期間はどのくらいですか？

A: がんの種類や部位、大きさによりますが、1週間から4週間という短い期間で行います。

Q: 1回あたりの治療時間はどのくらいですか？

A: 病気によっても異なりますが、例えば前立腺癌では1回の治療にかかる時間は20分～30分くらいです。治療前の準備や装置までの移動などを含め、患者さんの1日あたりの病院滞在時間は1～2時間くらいでしょうか。

Q: 治療期間中の過ごし方について、何か制限されることはありますか？

A: 治療前に空腹状態にしておく必要のある検査などの前に食事制限 (3時間くらい) を受けることはあったり、治療する臓器によっては便秘をしないように気を付けてもらうことはありますが、それ以外に実生活に特別に差し支えるような行動や食事の制限はありません。

Q: 重粒子線の照射に痛みはないのでしょうか？

A: 照射治療自体では痛みは全く感じません。健康診断などで胸部X線 (胸のレントゲン) 画像を撮ったことがある方ならイメージしやすいと思いますが、重粒子線もX線のように体に感じないビームを使用しておりますので、照射自体による痛みは全く感じないのです。ただし、照射中に体を固定するため、固定具と固定して静止していかなくてはならないことによる圧迫感や痛みを感じることはあるかもしれません。

## 臨床現場における相互理解を AI が後押し



共同研究講座ではこのアダプティブ治療の他にも AI 技術の活用の可能性に着目し、研究を進めています。例えば、臨床現場においてより良い治療を行うには、医療スタッフと患者さんの相互理解が必要不可欠ですが、これをスムーズにするために AI 技術を活用することを想定しています。具体的には、患者さんの伝えたいことや希望を汲み取り、また、医療スタッフの説明をより分かりやすくするためのサポートツールとなるアプリの開発に、日立製作所の AI 技術を活用できないかということなどです。

「医療者」と「デジタル技術者」という異業種の専門家から成る共同研究講座だからこそ取り組むことのできる、新しい研究テーマに挑戦しています。

「臨床治験データと AI 技術の活用でどのような研究成果が得られるか、とても楽しみ」と語る岡野先生

### 企業との共同研究の「難しさ」や「やりがい」はありますか？

異業種間で協力する「難しさ」と「やりがい」のどちらも感じます。「難しさ」としては、医師には診療等の対応がイレギュラーに入るため、打合せの時間を合わせにくいことがあります。また、それぞれで使用する専門用語が異なるため、まずは互いの専門用語を覚え、相互理解を深める必要があります。オンラインミーティングも活用しながら情報交換を重ね、開始から数ヶ月が経った現在では、互いの感覚がだいぶ掴めてきたように思います。「やりがい」としては、専門外の異文化の知識を持つ日立製作所のプロの研究者の方々とのやりとりから今までの考え方は異なる解釈や方法論を学ぶことができ、これまでとは違った知見が得られることが、何より勉強になり面白いですね。



### 外科的治療が重視されている日本のがん治療について

日本の外科医には手術手技の丁寧な方が多く、また、手術成績も世界的に見ても高いレベルにあると思います。このことも外科的治療 (手術) を選ぶ方の多い理由のひとつかと思えます。実際には、外科的治療、放射線治療、化学療法それぞれにメリットがありますし、複数の治療法を併用することもあります。よって、すべての選択肢がしっかりと提示され、その中で患者さんにとってより適切で、治療の可能性が広がり、患者さんが希望する治療法が受けられることが望ましいと考えています。そのため、放射線治療を受けたいと重粒子線外来にみえた患者さんに対して、「手術のお話は聞きましたか?」「手術の可能性については考えましたか?」と、まず初めに確認しています。



●照射室 (群馬大学重粒子線医学センター)

共同研究講座を置く群馬大学重粒子線医学研究センターの HP はこちら



# Global Frontier Leader

## グローバルフロンティアリーダー育成プログラム



自国および他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人(グローバルフロンティアリーダー (GFL))を育成するプログラムです。



### グローバル交流セミナー・サマーセミナー

外国人留学生や大学院生による講演会や各種ガイダンスを行います。



### 外国人教員による特別プログラム

グループワークやプレゼンテーションを主とした実践的な英語講義に取り組んでいます。



### 特別講演会

行政・企業等のトップリーダーや先端研究に携わる研究者を学生自ら招聘し講演会を企画開催します。



### 海外留学

GFL 企画の留学プログラムも用意しています！ GFL 生は自身で選択して、学内外の留学プログラムや海外研修に参加しています。

### 教育・情報 GFL コース



共同教育学部 英語専攻2年  
齊藤 和希 さん (GFL 2022年度生)  
群馬県立前橋高等学校 出身

### 教育・情報 GFL コース



情報学部 情報学科2年  
久保田 梨音 さん (GFL 2022年度生)  
群馬県立高崎高等学校 出身

### 『自身の可能性を広げるためのGFL』

私の将来の夢は「世界から人と国の不平等をなくすこと」です。この夢を叶えるための実力や経験を獲得するために、私はGFLに入りました。GFLのおかげで、12か国以上の留学生と交流ができ、また、行政、企業、NPOの方々とも繋がることができました。その繋がりに自主企画を立ち上げ、地域社会を変えるための多文化共生イベントを3度開催することができました。学生のうちから、社会を支える方々の意見を直接聞き、社会をよりよくするための方法を考えるなど、授業では知ることのできない社会の現状や実際の人たちの思いなど多くのことを学ぶことができました。

GFLでは教員や事務のサポートがあり、努力次第で自身の可能性を最大限に広げることができます。私はこれからもGFLを通して、様々なことを体験し、多くのことを学び、自身の可能性を広げていきます。そしてGFLを通して身に付けた実力を基に群馬、日本、世界を変えて、自身の夢を必ず叶えます。

### 『GFLにはリーダーとして成長する機会と支えてくれる仲間がいます』

私は現在、GFLの情報学部のリーダーを務めています。そしてGFLet'sと呼ばれるGFLプログラムのリーダーでもあります。GFLet'sは、英語ディベートや交流イベントなどGFL生が中心となって行う活動です。年6～8回程度の開催で、30名程度のGFL生と留学生が参加し、様々な企画で楽しく交流しています。ですがGFLet'sの運営は簡単なことばかりではありません。参加者が思うように集まらなかったり、時間管理が甘く、当日の進行がうまくいかないことも多々ありました。しかし、信頼している仲間たちと運営の改善をしていくなかで、私は円滑なコミュニケーションをとる能力やメンバーの資質を見抜く力を養うことができました。

GFLではGFLet's以外にもたくさんの国際交流の機会があります。そうした企画に携わることで、他にはない刺激と経験を手に入れることができます。あなたも私たちと一緒にGFLで活躍しませんか？

### 医理工 GFL コース



医学部 医学科4年  
森 なつ実 さん (GFL 2020年度生)  
北海道釧路湖陵高等学校 出身

### 『かけがえのない出会いと経験が得られます』

私は特に留学のサポートや医理工連携に魅力を感じ、入学前からGFLに入りたいと思っていました。数ある活動の中でも最も印象的だったのは、ディーキン大学短期留学プログラムです。メルボルンは人が温かく、おいしい食べ物や美しい自然に溢れた非常に素敵な場所で、現地で過ごした時間はこれまでに最も濃い1ヶ月間でした。私は決して流暢に英語を話せるわけではありませんでしたが、留学のおかげで英語を話すことへの抵抗感が小さくなりました。また、仲良くなった多国籍の友人とは今でも連絡を取っており、英語力向上のモチベーションにも繋がっています。さらに日本とオーストラリアの違いだけでなくそれぞれの良さにも気づくことができ、視野が大きく広がりました。また、GFLでは学部や学年を越えた繋がりがあっても魅力です。ここでの出会いや経験は、確実に卒業後まで皆さんの力になると思います！ぜひGFLと一緒に頑張りましょう！

### 医理工 GFL コース



医学部 保健学科 看護学専攻2年  
鈴木 実優 さん (GFL 2022年度生)  
前橋育英高等学校 出身

### 『GFLは夢をかなえるステップ！ワクワクすることを忘れずにお互いを高め合うことができます』

私は高校卒業後3年半オーストラリアと台湾で仕事をしながら大学に通っており、帰国後助産師を目指し群馬大学を受験しました。GFL生になり1番良かったことは、自分と同じように語学や異文化に興味をもつ学生と出会い、交流ができたことです。年齢や学部の垣根を越えて交流することができ、GFL生にいつも刺激をもらえます。また、海外の大学では英語でプレゼンをする機会が多かったため、GFLの活動の中で今までの経験を活かすことが出来ました。医学部で毎週行われているEnglish Caféでは、主に医学部GFL生が主体的に企画運営をしており、私は留学生とのディスカッションの運営をしています。今年から代表となり、周りの様子を見ながら参加者全員が有意義で楽しい時間を過ごせるように運営することで、協力し交流の場を作るという素晴らしさを実感しました。English Caféの運営やGFLの活動で得た経験を活かし、日本国内外で活躍できる助産師になりたいです。

### 医理工 GFL コース



理工学部 電子・機械類3年  
小野寺 志織 さん (GFL 2021年度生)  
岩手県立一関第一高等学校 出身

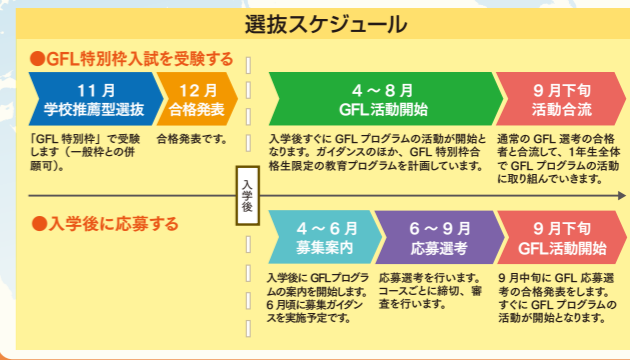
### 『GFLでの経験が私を大きく成長させてくれました!』

せっかく大学に入学したからには何か特別なことがしたい、新たなことに挑戦したいと思い、GFLを志望しました。GFLでは、外国人留学生と話したり、「模擬国連」という国連を模倣して英語でグループワークを行う活動があるなど、国内外に目を向ける機会が多くあります。私はこの模擬国連の行事リーダーを務めたことで、英語で発信する能力や、多くの人をまとめる経験を得られました。さらに、理工学部GFL生は他の学生より早く研究室に配属されます。自分の興味のあることに早くから打ち込み、皆で成果を発表し合い、研究意欲を高めあう場も設けられています。私はGFLに入ったことで、主体性や未知のことに飛び込む勇気が身につく、自分に自信が持てるようになりました。学部の垣根を越えて友人も多くでき、特別な大学生活を送ることができるGFLに、ぜひチャレンジしてほしいです。

### どうすればGFL生になれるの？

- I GFL 特別枠入試を受けて入る！
- II 入学後に応募・選考を受けて入る！

学校推薦型選抜(11月実施)においてGFL特別枠入試を実施している学部があります。  
※詳細は、本学ホームページの「入試案内」を参照してください。  
入学時からGFL活動に参加でき、GFL特別枠合格生限定的教育プログラムを実施しています。



詳しくはこちらを参照ください！



ご不明点等ありましたら、どうぞご遠慮なくお問い合わせください

✉ gfl-admin@ml.gunma-u.ac.jp

# 荒牧キャンパス

ARAMAKI CAMPUS



●荒牧キャンパス図



①課外活動施設



②キャリアサポート室



③1号館(大学教育・学生支援機構(学生センター))



④6号館(共同教育学部)



⑤10号館(情報学部)



⑥11号館(次世代モビリティ社会実装研究センター)



⑦総合メディアセンター(中央図書館/情報基盤部門)



⑧大会館(多目的ホール・学生食堂・売店・アトリウムラウンジ)



共同教育学部・情報学部の全学生と  
初年次教育を学ぶ医学部・理工学部の学生(1年次)が  
通うキャンパスです。

※全学部1年次は荒牧キャンパスに通います

**群馬県前橋市荒牧町4-2**

**電車でのアクセス**

●JR 両毛線にて前橋駅下車、北方へ8km

**バスでのアクセス**

- JR 前橋駅北口2番乗り場(関越交通バス)
- 群馬大学荒牧経由(渋川市内循環渋川駅行、小児医療センター行「群馬大学荒牧」下車(約28分))
- 渋川駅行、渋川市内循環渋川駅行「前橋自動車教習所前」下車(約25分+徒歩10分)

荒牧キャンパスへの  
アクセスマップの詳細はこちら







# 共同教育学部

## 全国初の共同教育学部 群馬の教師教育の拠点

共同教育学部は、小学校、中学校、高等学校、幼稚園および特別支援学校等の教諭を目指す人が学ぶ学部です。小・中・高・幼・特別支援等の中から複数の教員免許状を取得できます。学校教育に対する多様な要求に対し、柔軟かつ効果的に応えられる高度な専門的知識・技術と豊かな人間性を身につけた教育者の養成を目的としています。1年次から4年次まで、学校現場に触れる教育実習関連科目を用意しています。



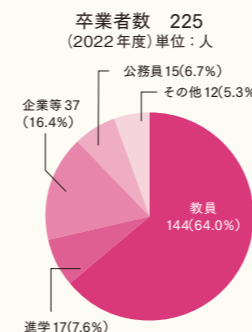
### 取得できる教員免許状

●1種免許は基礎資格(免許状を取得するために必要な資格)が学士(大卒以上)で、2種免許は準学士(短大卒等)になります。1種免許は、2種免許より単位を多く修得しなければなりません。  
●公立の小・中・高・特別支援学校に採用されるには、各都道府県の教育委員会が実施する教員採用試験に合格する必要があります。本学部では、学生が教員採用試験に合格するように対策講座や面接指導などのきめ細やかな支援を行っています。

専攻	●国語専攻 ●社会専攻 ●英語専攻 ●数学専攻 ●理科専攻 ●技術専攻 ●音楽専攻 ●美術専攻 ●家政専攻 ●保健体育専攻		●特別支援教育専攻	
	●教育専攻 ●教育心理専攻		特1種・小2種コース	特1種・中2種コース
卒業時	●小学校1種 ●中学校1種(専攻教科)	●小学校1種 ●中学校2種(1教科)	●特別支援学校1種 ●小学校2種	●特別支援学校1種 ●中学校2種(1教科)
他に取得可能な免許	●中学校2種(他教科) 又は 特別支援学校2種 ●高等学校1種 ●幼稚園1・2種	●幼稚園1・2種 ●中学校1種(中学校2種と同じ教科) ●特別支援学校2種 ●高等学校1種	●小学校1種 ●中学校2種(1教科) ●幼稚園1・2種	●小学校2種 ●中学校1種(中学校2種と同じ教科) ●高等学校1種 ●幼稚園1・2種

系	専攻	概要
人文社会系	●国語専攻 ●社会専攻 ●英語専攻	
自然科学系	●数学専攻 ●理科専攻 ●技術専攻	各教科の専門的知識や小学校・中学校の教科指導法について修得します。
芸術・生活・健康系	●音楽専攻 ●美術専攻 ●家政専攻 ●保健体育専攻	
教育人間科学系	●教育専攻 ●教育心理専攻	教育学・教育心理学の専門的知識や小学校の教科指導法について修得します。
	●特別支援教育専攻	特別支援教育の基礎理論、聴覚障害児、肢体不自由児、病弱児の心理・生理・病理や指導法、重複障害などについての専門的知識を修得します。

### 卒業後の進路



#### ●群馬県公立学校教員採用試験の校種別結果と占有率

2024年度採用	群大教育学部	
	全合格者数	合格率数 占有率
小学校	157	24( 9) 15.3%
中学校	195	73( 18) 37.4%
特別支援学校	45	14( 5) 31.1%
小計	397	111(32) 28.0%
高等学校	78	15( 8) 19.2%
全合格者 合計	475	126(40) 26.5%

( )内は既卒者で内数

#### ●新卒者(大学院、専攻科を含む)の群馬県公立学校教員採用試験志願者と試験結果

年度	志願者数	一次試験合格者数	二次試験合格者数
2022年度採用	150	123	101
2023年度採用	137	118	100
2024年度採用	124	106	86

#### ●主な就職先(2022年度)

群馬県内および各都道府県の教員(公立小・中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園、私立学校ほか)、地方公共団体(群馬県、前橋市、伊勢崎市、太田市ほか)、企業等(群馬銀行、銀座コージーコーナー、三井住友トラスト不動産、小学館集英社プロダクション、大東建託リーシングほか)

## 美術の面白さ、表現する楽しさを伝えられる教員を目指して



### 他の専攻や他大学との共同授業を通じて、自らの学びを紡いでいく

他の大学に比べ教育実習期間の長さの魅力を感じ、教育現場での実践的な経験を積めることから、群馬大学を選びました。私は、子供の頃から自分のアイデアを具現化できる図工や美術が好きだったので、美術専攻を選択しました。

共同教育学部では、幼稚園から小・中・高校、また特別支援学校の教員免許を取得することが可能です。講義においては、他専攻の学生との授業も多く含まれ、グループワークなどを通じて協力することがあります。自分の考えだけでなく、専攻ごとの多様な意見が集まるため、気づかされることも多く自身の学びに繋がっています。さらに、宇都宮大学の学生との意見交換を通じて学びを深める機会も得られます。美術専攻に限らず、専攻間の交流があり、多くの学生との関わりを通じて日々学ぶことができるのは、この学部の大きな魅力だと思います。

特に印象に残っているのは実技科目の授業です。高校までの授業では学びきれない専門性を重視しながら、制作を行うことができました。ほとんど椅子に座ることなく、さまざまな視点から作品づくりに挑み、仲間と共に学び合います。これは高校までの授業とは異なり衝撃的な経験でした。初めての挑戦や難しいこともありましたが、充実した時間だったと感じています。

### 教育実習を通じて、生徒と直接向き合うことで貴重な経験を得ることができました。

教育実習に行く前は、児童や生徒の存在を想像しながら

授業準備を進めていました。実際に教育実習に参加し教育現場で直接向き合ってみると、想定していた通りに授業が進められず、知識不足や経験不足を感じることもありました。同時に、授業に限定せず児童や生徒との交流を深めることの重要性に気付くとともに、授業以外の場面での適切な対応も学びの一環であることを認識しました。これらの実践的な経験を踏まえつつ、今後は自身の研究に真摯に取り組んでいきたいと考えています。また、専門科目だけでなく、学級経営や生徒指導など授業外の場面でも力を発揮できるように学びを深めていきたいと思っています。

群馬大学共同教育学部では、毎年教育現場における実習が行われ、大学1年生から実践的な経験を通じて教員に必要な能力を身につけることができます。また、遠隔システムを用いた宇都宮大学との共同授業もあり、多くの先生から学ぶ機会が豊富にあるため、教員を目指すために不可欠な知識や技能だけでなく、自分の興味を追求し理解を深めることもできます。そして、将来教員を目指すことに意欲的な学生たちが集まっており、互いに切磋琢磨しながら成長できる環境が整っています。私たちと一緒に楽しく充実した大学生活を送りましょう！

共同教育学部 芸術・生活・健康系 美術専攻 3年  
(埼玉県立松山高等学校 出身)

目黒 浩志 さん



## 教育実習・授業実践で得た経験が、教育現場での実践に活かされています。

### 先生になるために必要なことが詰まったカリキュラム

両親が群馬大学卒であり、母親は現在も教員を続けていることから、小学生の頃から教員になることをイメージしていました。元々工作などが好きだったことに加え、数学の教員免許も取れることから、技術専攻を受験しました。

教育学部の特徴の1つに、小学校、中学校の両方で実習を行うことができる、ということがあげられます。群馬県の教員採用の特徴として、中学校採用でも小学校に配属される(またその逆)場合があります。教育実習で小・中学校の体験をしておくことで、実際に教員になり配属される時の心の準備ができると思います。私は元々中学校の技術の先生を希望していましたが、教育実習で小学校の体験をしたことで、その楽しさや難しさを感じることができました。今後、小学校に配属された時には、教育実習の経験を少しでも活かしたいと思い、今でも実習日誌を取ってあります。

また、教育学部では教科ごとに分かれた専攻があるので、同じ専攻の同期・先輩・後輩とのかかわりも魅力だと思います。専攻で分かれて競う体育祭や、専攻ごとに出席する荒牧祭がとても楽しかったです。先輩・後輩とのかかわりもあり、卒業後も先生として出会うと楽しかった時を思い出し、また頑張ろうと励まされます。

### 実体験を聞くことで教員に対する理解が深まる

私が進学したのは教職大学院といって本来であれば教員を一度経験した方が入学されるコースです。教員を経験しなくても進学することが可能になりましたので、大学から

ストレートで教職大学院に進学しました。同学年には、実際に現場を経験した先生ばかりでしたので、体験談を聞かせていただく際にはとても勉強になりました。また、自分で決めた研究テーマに対して追求した授業実践も印象に残っています。まだ授業経験も少なく、自信がない中で子どもの伸ばしたい力をどのように養うか、授業にどんな工夫をしていくか考えることが大変でした。しかし、授業実践を通して実際に教員になって授業する際に意識したいことなど「次はこうしよう！」というイメージが持てるようになり、教員になる自信を持つことができました。研究は大変でしたが、挑戦してよかったと今でも思います。

就職してから実際に授業を作る際には、大学での授業の経験が多く現場で活かされています。大学で授業づくりの理論を学んだことで、現場に立った時には、目の前の生徒にどんな能力を身につけてほしいか考えながら、授業の活動や必要な工夫を考えることができます。完璧な授業ができるわけではないですが、少しずつ授業を改善していくために、大学で学んだことが力になっていると思います。群馬大学・教職大学院の6年間を得て教員になったことは私にとっての誇りです。

勤務：太田市立城東中学校  
教育学部 自然科学系 技術専攻  
2019年度卒業  
教育学研究科専門職学位課程 授業実践開発コース  
2021年度修了  
(群馬県立太田女子高等学校 出身)

岩崎 綾乃 さん



# 情報学部

## 文理融合学部 充実したデータサイエンス教育

情報学部では、データサイエンス・計算機科学と、それらの分析対象である社会や人の理解という両側面からアプローチします。分析対象を知らずして技術だけを修得しても適切な分析は難しいですし、対象を理解するだけではそれはゆくゆくAIなどに取って代わられてしまいます。これからの社会において両者のバランスが必須となります。分析手段と分析対象の双方がバランスよく学べる学部です。



### ●プログラム概念図



### ●入学試験について

大学入学共通テスト 前期・後期ともに文系でも理系でも受験できます

前期日程 数学・英語 両方または片方でも受験可能 後期日程 小論文 大学入学共通テスト重視型、小論文重視型が選択可能

※入試科目の詳細については、7月公表の入学選抜に関する要項をご確認ください  
※学校推薦型選抜も実施します

## 公共政策について学び、 地方の活性化に 貢献したい



### 文理問わず多種多様な講義が充実

ちょうど受験生の頃に新型コロナが流行っていて、都会にある機能を地方に分散する動きが出てきたので具体的に政府等は地方に対してどのような政策を打ち出しているのか興味を持ったことがきっかけとなり、公共政策について学びたいと思いました。そこでいくつかの大学を探していく中で、群馬大学の公共政策研究室を見つけたので、教授のもとで研究をしたいと思い、受験を決めました。

情報学部には、文系分野の「人文情報プログラム」、「社会共創プログラム」と理系分野の「データサイエンスプログラム」、「計算機科学プログラム」の計4つのプログラムがあります。そのため、情報学部で開講されている講義は、文理問わず多岐にわたり、選択の幅が広いのが魅力です。さまざまな組み合わせがあり、同じ履修を選ぶ学生はいないくらいです。どの講義も非常に有益であるため、文理を問わず多様な学びができるこの学部は、他に類を見ない独自性を持っていると感じています。

私は「社会共創プログラム」に所属しており、経済学や法律学はもちろんのこと、プログラミングや離散数学といった理系の科目も幅広く学んでいます。特に力を入れて学んでいる講義は「政策分析」です。この講義では、政策の効果を推計したり、GIS（地理情報システム）を用いて買い物弱者がどこに存在しているのかについて分析を行ったりします。この講義は文理融合の情報学部の真髄だと考えているので、履修をおすすめします。

### 地域の企業や行政と繋がりのある共同研究

ゼミでは前橋市役所と協力して小学生向けに開発した「SDGs ゲーム」を作成しています。さまざまな問題に対してグループで話し合いながら、SDGsについて学んでもらうことが目的です。文章を分かりやすくし、習っていない漢字は平仮名にするなど、工夫を重ねました。地域の小学校にお邪魔して実際に生徒さんに体験してもらいましたが、どの生徒さんも意見を出し合って楽しく取り組んでいました。将来的には、群馬県全体の小学生に普及することを願っています。群馬大学のゼミは活発であり、個々の興味に合わせて深く研究分野を学ぶことができると考えています。

将来は、地域振興に寄与できる職種に就き、日本経済の現状である東京一極集中を考慮して地方の活性化に貢献したいと考えています。情報学部で学んだ文理融合の考えを活かし、的確にデータを収集・分析し、将来を見据えた提言を行うことで、地方を元気にする手助けができればと思っています。

高校生の皆さん、大学は一言で表すと「自由」な場所です。ただし、自由には責任が伴うことを忘れてはいけません。どのようなビジョンを持って自らを律することができるのか、社会に出るまでの4年間をどのように大学で過ごすのか、その選択が重要です。群馬大学は自身の将来像が明確になる大学だと自信を持って言えます。ぜひ、群馬大学で学びを実感してみてください！

情報学部 社会共創プログラム 3年  
(埼玉県立熊谷高等学校 出身)

▲ 荒木 信博 さん

## 知的好奇心をもって 積極的に学ぶ姿勢を、 大学時代に培いました



### 仲間と先生との出会いがキャンパスライフを彩る

もともと私は語学（英語）系の専門学校に通っていましたが、そこで社会学の概論の授業を受けた際に、本筋の部分についてさらに理解を深めたいと思いました。同時に、X(旧Twitter)やInstagramなどのSNSに関する研究も興味があり、群馬大学が私の希望に合致すると感じ、編入という形で入学しました。3年次からの入学ということもあり、すぐにゼミを決めなくてはならなかったため、先生方に面談をしていただき研究室を決めました。また、授業に関しては、編入生なので、一年生と一緒に授業を受けることも多々あり、朝から夕方までタイトなスケジュールで過ごしていました。

ゼミでは、前橋市役所との協同事業として、前橋市の魅力を伝えるVlog動画を制作しました。私は県外から進学してきたため、この協同事業を通して前橋市の魅力を知り、地元の間人ではないからこそその着眼点を意識して取り組みました。編集ソフトから撮影機材、撮影場所なども、ゼミ生同士で協力して相談しながら決めました。コロナ禍での編入だったため、外出が制限され友人作りも難しい環境でしたが、ゼミでの活動において親交を深め、大学生活を楽しむことができました。特に、前橋市役所と協働でVlog動画をゼミ生と一緒に撮影したことは、思い出深いものとなりました。

### 力をつけより早く一人前になりたい

現在は、自社ソフトウェアの開発を行っている企業でシステムエンジニアとして勤務しています。大学時代には文

系の授業が多かったので、プログラミング等入社してから学ぶことが多いです。日々進化していく業界なので、先進的な技術や知識を蓄える必要がありますが、知的好奇心をもって積極的に学ぶ姿勢は、大学時代に培った経験が生きているなと思います。「とりあえず面白そうだからこの授業取ってみよう！」が「とりあえず面白そうだからこの記事読んでやってみよう！」に変わった感覚です。

今後の目標は、仕事で一人前になることです。私の会社は「若手が希望する業務を積極的に任せる」文化があり、私も2年目ながらプログラミングだけでなく、プロジェクトのリーダー業務や要件定義を任されるようになりました。顧客と話す機会も増え、全体の業務を決められた項の中で収めなければいけないため、メンバーの進捗を見つつ進めていく必要があります。業務の中で、まだまだ周囲の助けを借りなければならぬ場面も多いので、「大島だったら大丈夫だな！」と安心していただけるようになりたいなと思っています。

受験を考えている高校生の中には、進路が決まっていな人も多いと思います。情報学部では、自分の専門に縛られず授業を受けることができるため、入学してから選択肢を広げていく、そんな大学生活を送ることもできます。

勤務：株式会社システムインテグレート  
社会情報学部 社会情報学科  
2022年度卒業  
(東京都立永山高等学校 出身)

▲ 大島 小波 さん

荒牧キャンパスの施設

01 多目的複合施設  
FACILITIES 大学会館アザレア

大学会館には、学食やレストランはもちろん、書籍や雑貨をそろえた生協の売店があります。ラウンジは学生や教職員の交流の場として利用され、ミューズホール（多目的ホール）ではセミナーなどが頻繁に開かれています。



エントランス

アトリウム ラウンジ	学生 食堂	売店
多目的ホール		



02  
FACILITIES

あらゆる学術ニーズに応える  
“知”の集積施設

総合情報  
メディアセンター



(中央図書館／情報基盤部門)

総合情報メディアセンターには、図書館と情報基盤部門があり、教育や研究、社会貢献活動を支えています。図書館は各キャンパス（荒牧、昭和、桐生）にありますが、荒牧キャンパスの中央図書館では、学術書を中心に30万冊以上の図書を扱っており、雑誌等もあります。館内にはWi-Fi環境が整備されており、どこでも無線LANに接続でき、検索や学習を行うことができます。また、ラーニングcommons「アゴラ」というディスカッションしながら学習できるエリアや、定期的に展示物を替えるギャラリーも備えています。そのほか、学生の皆さんにおすすめの資料を展示しているコーナーもあります。情報基盤部門では、ネットワークの管理、各種ITサービスの提供を通じて、本学の情報化と情報セキュリティ体制の強化を進めています。荒牧、昭和、桐生の各キャンパスに、利用者対応のための職員が配置されています。

①

- ① 書架
- ② 《ギャラリー》学内外の機関と連携して、さまざまな企画展示を行っています
- ③ 《ラーニングcommons「アゴラ」》数人で相談しながら学習できるスペースです
- ④ 《閲覧室》一人用のキャレルデスクもあります
- ⑤ 《光直取ネットワーク》キャンパスのネットワークが安心して使えるよう、日々管理運営を行っています



# 03

FACILITIES

完全自動運転など、次世代の交通のための研究施設



## 次世代モビリティ社会実装研究センター (CRANTS)

次世代モビリティ社会実装研究センターは自動運転自動車をはじめとする未来の交通手段を研究するセンターです。建物の中には自動運転自動車を整備改造するための車両整備開発室をはじめとして、遠隔操作遠隔操縦のための設備やシミュレーション室など、高度な設備が備え付けられており、多くの企業との共同研究を行っています。また、公的な研究機関としては国内最大規模の約6,000㎡の専用試験路が併設されており、さまざまな技術課題に対応した実験を行うことができます。



- |   |     |
|---|-----|
| ① | ②   |
| ③ | ④ ⑤ |

- ①見学会の様子
- ②超小型モビリティ
- ③自動運転バス
- ④公道での実験
- ⑤シミュレーション室



# 04

FACILITIES

Society5.0を支える教育研究組織

## 数理データ科学教育研究センター



数理データ科学教育研究センターは、超スマート社会の基盤支援に向けて、データ科学の素養を持った人材の育成及び研究の推進を図ることを目的とした教育研究組織です。文部科学省が制定する数理データサイエンス・AI教育プログラム制度に従い、分野横断的な思考力を持つDX人材の育成を行っています。このプログラムを修了した学生には、オープンバッジ（デジタルバッジ）を発行します。



教養教育：Python 入門（応用基礎レベル）



# 05

FACILITIES

群馬の食は世界を目指す群馬大学の新しい地域貢献のかたち

## 食健康科学教育研究センター



食健康科学教育研究センターは、「食と健康」に関わる研究の推進および専門人材の育成により、大学の教育研究および社会貢献活動等の向上に資するとともに、地方公共団体および地方産業界等と連携して、地域産業の振興および社会における健康増進に寄与することを目的とした教育研究組織です。



- |   |   |
|---|---|
| ① | ② |
| ④ | ③ |

- ①実験の様子
- ②食品産業界の話を熱心に聞く学生たち
- ③リカレント教育
- ④群馬県農業技術センターとの研究連携に係る覚書を締結



荒牧キャンパス施設

荒牧キャンパス施設

# 昭和キャンパス

SHOWA CAMPUS



●昭和キャンパス図



①基礎講義棟

昭和キャンパス

昭和キャンパス



医学部医学科、保健学科の学生が集うキャンパスです。  
医学部附属病院、生体調節研究所、重粒子線医学センターなどの  
医療や研究も整っています。

群馬県前橋市昭和町3-39-22

**電車でのアクセス**

- JR両毛線にて前橋駅下車、北方へ4km

**バスでのアクセス**

- JR前橋駅北口2番乗り場(関越交通バス)
- 全線「群大病院入口」下車(☉約13分+徒歩6分)
- 群大病院行・群大病院經由群馬大学荒牧行、群大病院・南橋団地經由群馬大学荒牧行、群大病院經由南橋団地行「群大病院」下車(☉約15分)
- JR前橋駅北口3番乗り場(日本中央バス)
- 群馬総社駅線「群大病院」下車(☉約15分)

昭和キャンパスへの  
アクセスマップの詳細はこちら



②保健学科棟



③総合情報メディアセンター(医学図書館/情報基盤部門昭和分室)



④アメニティモール(コンビニ・レストラン等)



⑤重粒子線医学センター(重粒子線照射施設)



⑥生体調節研究所



⑦医学部附属病院

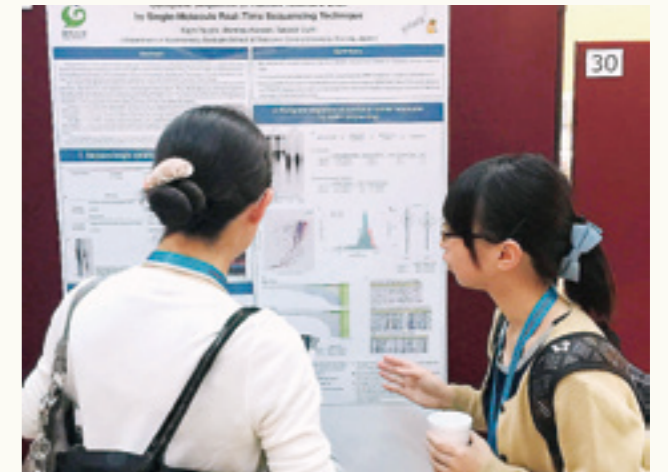


# 医学部医学科

北関東を代表する国立大学医学部  
北関東に広がる強力な関連医療機関ネットワーク

教養教育から専門基礎・臨床にわたる6年間のカリキュラムを通し、科学的知(Science)と倫理(Ethics)、技能(Skill)について広く学び、臨床・研究・行政・教育などさまざまな分野で「世界でも地域でも活躍できる医師」を育成しています。特に、医療の質・安全学については全国に先駆けて講座を設置し、医療安全教育・多職種連携教育の充実を図っています。

2020年度入学生からカリキュラムを刷新し、医師としての資質を涵養する教育にさらに力を入れています。4年次からの診療参加型臨床実習では附属病院だけでなく県内各地域の多くの医療機関の協力の下、地域の特性に応じた医療について学び、医師に必要とされる技能を修得できる体制を整えています。



## 取得できる資格

医師国家試験受験資格

医学部医学科を卒業することが医師国家試験の受験資格となり、医師国家試験に合格すれば医師免許を取得できます。なお、医師免許取得後に診療行為を行う場合には、所定の2年間の医師臨床研修を修了していることが法律で義務付けられています。このため、卒業生の多くは、卒業後すぐに臨床研修病院での2年間の研修を行うことを選択しています。臨床研修修了後は、希望する分野の専門医資格の取得や、研究・大学院進学など、それぞれのキャリア・プランに応じて進路を決めていきます。

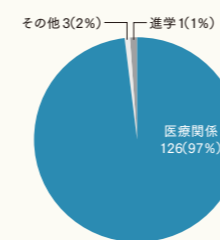
将来は、①主に患者さんの診療に携わる臨床医、②医学研究を行う研究医、③厚生労働省や保健所などで医療行政に携わる医師、④医学教育に携わる医師などとして社会で活躍することができます。

## ● 新卒者の医師国家試験受験者数と合格者推移

	受験者数(人)	合格者数(人)	群馬大学合格率(%)	全国合格率(%)
2023	130	122	93.8	94.9
2022	108	107	99.1	95
2021	136	124	91.2	94.4

## 卒業後の進路

卒業生数 130  
(2022年度実績) 単位: 人



## ● 主な就職先(2022年3月度卒業生実績)

《群馬県》群馬大学医学部附属病院、国立病院機構高崎総合医療センター、伊勢崎市民病院、桐生厚生総合病院、前橋赤十字病院、藤岡総合病院、群馬中央病院、利根中央病院、SUBARU健康保険組合太田記念病院、済生会前橋病院、館林厚生病院、国立病院機構渋川医療センター、富岡総合病院、日高病院 等

《埼玉県》自治医科大学附属さいたま医療センター、獨協医科大学埼玉医療センター、埼玉医科大学国際医療センター、深谷赤十字病院、埼玉メディカルセンター、草加市立病院 等

《東京都》東京医科歯科大学医学部附属病院、国立研究開発法人国立国際医療研究センター、国立病院機構 東京医療センター、東京医科大学八王子医療センター、昭和大学病院、国際医療福祉大学三田病院、東京女子医科大学附属足立医療センター、杏林大学医学部附属病院、日本大学医学部附属板橋病院、関東中央病院、都立駒込病院、都立多摩南部地域病院、都立広尾病院、都立墨東病院、立川相互病院、練馬総合病院 等

《栃木県》獨協医科大学病院、足利赤十字病院 等

《千葉県》順天堂大学医学部附属浦安病院、国保旭中央病院、小張総合病院、成田赤十字病院 等

《神奈川県》横浜市立大学附属病院、横浜南共済病院、川崎協同病院、川崎市立井田病院、関東労災病院、東戸塚記念病院横浜市南部病院 等





# 医学部保健学科

国際的保健学研究拠点／チーム医療教育  
高度専門医療人育成／地域包括ケアの推進

保健学科では、①高度化・専門化する保健医療を担う人材、②地域完結型医療教育・研究を支える人材、③超少子高齢社会や国際社会で活躍する人材の養成、④チーム医療教育に力を入れています。看護学専攻では看護師、保健師、助産師を、検査技術科学専攻では臨床検査技師、細胞検査士を、理学療法学専攻では理学療法士を、作業療法学専攻では作業療法士を養成しています。どの専攻でも高い国家試験合格者を誇っています。また、卒業後は大学院への進学を奨励しています。

取得できる  
国家試験受験資格  
など

看護学専攻	●看護師 ●保健師コース(定員40名) ●助産師コース(定員8名)
検査技術科学専攻	●臨床検査技師 ●細胞検査士養成コース(定員5名程度)*
理学療法学専攻	●理学療法士
作業療法学専攻	●作業療法士

\*日本臨床細胞学会の認定する専門資格

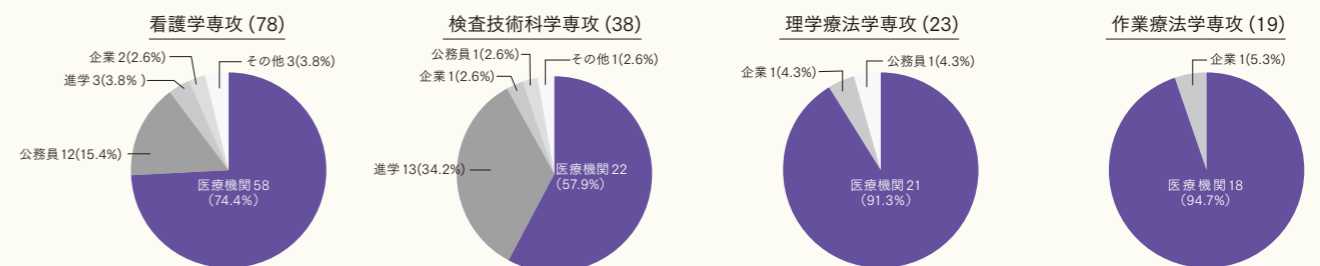


### ●全国新卒者合格率比較

専攻	国家試験種別	2023年 国家試験		2022年 国家試験		2021年 国家試験	
		群大合格率	全国合格率	群大合格率	全国合格率	群大合格率	全国合格率
看護学	看護師	97.4	95.5	100.0	93.0	98.7	95.4
	保健師	100.0	96.8	100.0	99.7	97.5	97.4
	助産師	100.0	95.9	100.0	96.5	100.0	99.7
検査技術科学	臨床検査技師	100.0	89.5	84.2	86.4	90.2	91.6
理学療法学	理学療法士	91.3	94.9	95.0	88.1	94.7	86.4
作業療法学	作業療法士	94.7	91.3	93.8	88.7	100.0	88.8

### 卒業後の進路

進路状況 卒業者数 158  
(2022年度) 単位: 人



### ●主な就職先 (2022年度)

群馬大学医学部附属病院、自治医科大学附属病院、上尾中央総合病院、前橋赤十字病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、北里大学病院、八潮中央総合病院、慶應義塾大学病院、横須賀共済病院、深谷赤十字病院、虎の門病院、横浜市立大学附属病院、東京医科歯科大学、北里メディカルセンター、足利赤十字病院、筑波大学附属病院、信州大学医学部附属病院、国立がん研究センター東病院、群馬県、館林市、みどり市、太田市、高崎市、埼玉県、さいたま市、東京都、新潟市、伊勢崎市民病院、群馬リハビリテーション病院、クレスト・リウマチ・膠原病内科クリニック、黒沢病院、日新病院、翔南鎌倉総合病院、伊勢崎福島病院、八戸市民病院、伊勢崎佐波医師会病院、株式会社アルプ、老年病研究所附属病院、関越中央病院、医療法人横浜平成会、東前橋整形外科病院、熊谷総合病院、脳血管研究所美原記念病院、内田病院、順天堂大学医学部附属病院、群馬中央病院、山形大学医学部附属病院

社会貢献ができる  
医療者になるために  
日々研鑽を積んでいます



学生が意見や要望を出し、それをきちんと聞いてくれるお互いの信頼関係がある大学

中学生の頃、漠然と医師を目指そうと思っていた時には、実家から近い国公立で医学部がある群馬大学を既に意識していました。地元のクリニックや病院にも群馬大学医学部出身の医師が多かったため、自分も群馬大学で学んで医師になり、医師不足ワースト1位と言われる埼玉県の医療を支えたいと思うようになりました。

群馬大学は名実ともに地域医療の中核として機能していて、情報共有など地域の開業医や地域住民からも信頼されているという印象でした。群馬大学の存在があることで、群馬県の医療は本当に充実していると思います。

実際に入学してみて、新しい時代に向けた改革のための努力や未来を見据えている校風、気運を感じます。その一つとして、他大学と比べて学生自治が活発なことがあると思います。学生と教職員との間に信頼関係があり、風通しが良いので学生の要望が通りやすいです。例えば図書館の24時間利用やカリキュラムの改善も学生の意見から実現していますし、ハード面、ソフト面ともに学生が学びやすいような環境を積極的に整えてもらっています。

また、医療安全にかかわる講義を体系的に目に見える形で時間をかけて学べるように構築していて、全国の医学部の中でも最も力を入れた学修体制が整っているのではないのでしょうか。

のびのびと学べる環境で実習や進路決定も安心できます

医学科では医師免許取得を目指して基礎医学、臨床医学などを学修します。私は今年5年生で、必修の臨床実習の最中です。この実習では4年生までの座学を下敷きに、約1年かけて医学部附属病院の36の診療科を回り、実際に診察や診療補助などをさせていただきながら医師として必要となる知識や技能を学びます。実臨床の場は刺激の連続でもお腹の減る毎日ですが、貴重な勉強の機会をくださっている患者さんに感謝し、最大限の知識を吸収できるよう日々精進しています。長い臨床実習の折返し地点にきましたが、ここまであつという間でしたので、残りの実習も群大に入学したときの初心を忘れずに取り組んでいきたいと思っています。

自分は将来、大学病院のような大きな病院よりも地域のクリニックや診療所などで内科を中心に多くの方がかかる症例などを診ていきたいと考えています。元々あった興味に加えて、各診療科の実習経験から、内科の先生のお話などを伺ううち、自分に向いていると思う科を見つけられました。群馬大学医学科の先生方は、人として尊敬できる、素晴らしい先生ばかりです。群大生として、医学科生として思いきりキャンパスライフを楽しみ、学んで欲しいと思います。

医学部 医学科 5年  
(埼玉県立熊谷高等学校 出身)

中島 拓海 さん



苦手を克服する力は  
大学時代の学びで  
培われました

毎日たくさんの方の検査で自分の成長を感じられ、やりがいを感じる

群馬県健康づくり財団で臨床検査技師として健診の業務を行っています。さまざまな検査を担当していて、中でも大学時代にはあまり得意ではなかった生理機能検査を多く担当しています。そのため、新しい検査手技を身に付ける時には自分がきちんと進歩しているのか、不安で焦るようなこともあります。そんな時には、大学の卒業研究や検査実習で努力した日々を思い出します。変わっていないように思えても、実際には確実に小さな変化・進歩があることを胸に刻み、仕事に打ち込んでいます。

学生時代に思い描いていた臨床検査技師の仕事は、分析装置などをキャリブレーションして検査値を出すようなものでした。しかし実際にはそれだけでなく検査そのものが重要で、採血が少し苦手だった私に「自分たちで検査する検体なので、採血もエキスパートにならないといけない」と先輩から教えていただきました。今はあらためて心構えをしっかりと持って業務にあたらなければならないな、と強く思っています。

今後は心電図検定や、腹部や乳房超音波の試験に合格することを目指し、オールマイティーな手技を体得して職場の上司や先輩方に信頼していただける技能を身に付け、受診者の方に精度の高い検査を行えるようになりたいと考えています。

やらなければならないことも多く大変な授業だからこそやりがいにつながった

受験で医療系に進もうと考えた時は看護師も選択肢の一つでしたが、臨床検査技師の方がより人間の身体の仕組みに詳しくなれると思い、検査技術科学専攻に決めました。個性豊かな先生方の講義が群馬大学の大きな魅力で、それが得意な分野や興味のある分野を見つけるきっかけの一つでもあり、苦手な分野を克服したいと思えるモチベーションにもなりました。

実習とそのレポートを書くのは大変でもとても苦勞でしたが、辛かった半面自分たちで導いたデータを考察し、自分の考えを表現したり、他の文献から知識を得たりするのは楽しくもありました。中でも卒業研究は大変やりがいがありました。私の担当した研究は、前任の先輩がいなかったため、担当教官の指示と他の研究論文を元に手探りで行いました。地道な努力を重ね、研究の土台を作ったことは良い経験でした。

検査技術科学専攻は、専門的な内容や実習を通して身に付ける技術も多く、大変ではありますが、学生時代に努力した経験は就職後も役立つときが来ます。今の、そしてこれからの経験を大事にして頑張りたいと思います。

勤務：群馬県健康づくり財団  
医学部 保健学科 検査技術科学専攻  
2021年度卒業  
(共愛学園高等学校 出身)

生形 未空 さん

昭和キャンパスの施設

01

FACILITIES

安全・納得・信頼の医療を提供し  
次代を担う人間性豊かな医療人を育成する

医学部附属病院



医学部附属病院は、「大学病院としての使命を全うし、国民の健康と生活を守る」という理念の基に、大学病院の役割である先進的な医療の実践・開発・教育を推進し、皆さんが安全で健康な生活がおくれることを目的とします。診療については、群馬県で唯一の特定機能病院として地域医療に貢献するとともに、一般医療機関では行い難い高度医療を提供する医療機関として活動し、研究については、先進医療の開発を中心とした臨床研究を行い、教育については、医学部等の要請による臨床実習および卒業後の初期教育を主体としています。

病院には、外来診療棟をはじめ、各種の診療棟・病棟、アメニティモール等が整備されています。このほか、院内では、患者さんのために音楽コンサートの開催や七夕飾りの展示等を随時行っています。また、本学の卒業生でもある星野富弘氏の作品を、アメニティスペース尾瀬に常設展示しており、患者さんをはじめご家族や教職員の心を和ませています。



02

FACILITIES

日本初の大学併設型

重粒子線医学センター



重粒子線医学センターは、重粒子線（炭素イオン）を用いたがん治療施設です。重粒子線治療は、重粒子を光の70%のスピードに加速して照射し、体の深部のがんに強いダメージを与え、メスを使うことなく痛みを伴わずに、体内のがんを治療できます。

本学の治療装置は、群馬県との共同事業として建設に着手しました。日本で初めて大学病院に併設された施設として、2010年に治療を開始し、海外からも患者さんを受け入れています。

県内外の医療機関と連携して、高度で統合的ながん医療体制を構築するとともに、欧米やアジアの医療機関と活発に交流し、先進的重粒子線治療の国際拠点として、人材育成や共同研究をおこなっています。

学生の臨床実習にも活用され、施設見学会では、多くの市民にご参加いただいています。



生体調節研究所

世界をリードする内分泌・代謝学の研究拠点



生体調節研究所とは？

生体調節研究所は1994年に、前身である内分泌研究所（1963年に設置）が改組され、誕生しました。内分泌研究所が開設された当時は、群馬県内において海藻の摂取不足による甲状腺疾患の方が多かったため、甲状腺ホルモンの異常に起因する疾患の研究を行っていました。ホルモンとは甲状腺や膵臓などの特定の器官で作られ、体内を循環して血糖値や代謝などさまざまな生理現象を調節する生理活性物質のことです。その後、内分泌ホルモンやサイトカインなどの生理活性物質の作用や代謝の仕組みをより広い観点から理解するために、現在の生体調節研究所へと生まれ変わりました。改組後は、近年社会問題化している糖尿病、脂質異常症、肥満症、がんなどといった生活習慣病が内分泌・代謝系の異常により発症することから、これらの病因や病態の解明を中心に研究に取り組んでいます。

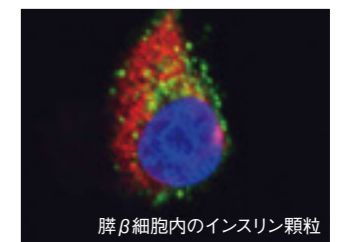
生体調節研究所では何を研究しているのか？

生体調節研究所では、膵臓で作られ血糖値の調節に働くインスリンやグルカゴン等といった内分泌ホルモンの研究に加え、最近注目を浴びつつある脂肪細胞の研究も行っています。また、最先端のゲノム編集技術を駆使した新たな代謝制御法やエピゲノム変化法等の開発も行っています。さらに、さまざまなモデル生物を用いて生体恒常性を維持する普遍的な分子メカニズムの解明にも取り組んでいます。最近では、「食事と肥満」、「肥満と腸内細菌」、そして「iPS細胞等を用いたヒト膵臓再生」などの最先端研究も開始しています。

生体調節研究所で学ぶには？

医学部医学科に入学後、MD-PhDコースを選択します。他学部からの研究参加も可能です。

大学院では修士課程や博士課程の学生として研究ができます。



膵β細胞内のインスリン顆粒

# 桐生キャンパス

KIRYU CAMPUS



●桐生キャンパス図



③総合研究棟



①同窓記念会館(理工学部の前身旧桐生高等染織学校舎の一部。登録有形文化財)



②総合情報メディアセンター(理工学図書館/情報基盤部門桐生分室)



④工学生会館(売店)



④工学生会館(学生食堂)



理工学部の学生が2年次から学ぶキャンパスです。  
分野横断的な教育を強化し、  
IoT技術や持続可能な社会に向けた  
課題解決ができる人材を育成します。

群馬県桐生市天神町1-5-1

**電車でのアクセス**

- JR両毛線にて桐生駅下車、北方へ約2.5km
- 東武桐生線にて新桐生駅下車、北方へ約4.1km

**バスでのアクセス**

- JR両毛線 桐生駅 北口乗り場(おりひめバス)
- 中央幹線(群大系統)・梅田線  
「群馬大学桐生正門前」下車(約7分)
- 菱線「群馬大学桐生東門前」下車(約7分~20分 ※乗車する曜日・系統によって異なります)
- 東武 新桐生駅乗り場(おりひめバス)
- 中央幹線(群大系統)「群馬大学桐生正門前」下車(約20分)

桐生キャンパスへの  
アクセスマップの詳細はこちら



## 太田キャンパス

OTA CAMPUS

太田市にも理工学部のキャンパスがあり、産学連携とリカレント教育の拠点として研究等が行われています。



群馬県太田市本町29-1

- 東武鉄道太田駅北口下車、徒歩約10分(市立太田小学校となり)
- 北関東自動車道 太田桐生ICから約10分



# 理工学部

- 分野を超えた幅広い学びで社会に求められる人材へ
- 企業と連携した問題解決型授業で実践力が身につく
- メンター制により教員が履修をサポート

群馬大学理工学部は創立100周年を超え、今まで多くの有名な技術者・研究者を輩出してきました。持続可能な社会やSociety5.0を支える科学技術を幅広く学ぶことを通じて、今後大きく変わっていく産業構造に対応し、社会で活躍できる実践力をもった人材の育成を目指しています。

理工学部は今まで高い進学率を誇っている他、就職率も高く、多くの学生が一部上場企業へ就職しています。また、在学生の4人に1人は女子学生という女子学生の比率が高いのも特徴で、卒業後は女性研究者・技術者として活躍しています。



## 《類・プログラム紹介》

入試は類別で行います。1年次は全員で理学系基礎科目等を、2年次は類別で類基礎科目を学びます。その後、2年次後期～3年次に学びたいプログラムを選択します。

### ● 物質・環境類

持続可能な社会を支えるための基礎となる化学・生物・物理を融合した科学技術について、幅広く学べます。

#### 《応用化学プログラム》

物質科学と生命科学から持続可能な社会の基盤を生み出す

物質の合成・構造・性質に関する分野や遺伝子、生命科学分野について学びます。

- 卒業後の進路
- ▷大学院進学 ▷化学系企業 ▷食品・化粧品系企業 ▷医療・製薬系企業 ▷材料系企業

#### 《食品工学プログラム》

食品生産工学・食品科学のプロフェッショナルを目指す

食品機能を科学的に理解するとともに、食品の創出に関わる生産工学を学びます。

- 卒業後の進路
- ▷大学院進学 ▷食品系企業 ▷エンジニアリング系企業 ▷材料系企業 ▷化学・化粧品系企業

#### 《材料科学プログラム》

あらゆる材料を網羅した総合型材料開発を目指す

物質科学ならびに金属工学を基軸として、材料開発に関する基礎から最先端の知識と技術を体系的に幅広く学びます。

- 卒業後の進路
- ▷大学院進学 ▷化学・材料系企業 ▷電機・電子系企業 ▷自動車系企業 ▷機械・精密機器系企業 ▷医療機器系企業

#### 《化学システム工学プログラム》

スマート社会を実現するデバイス、装置、プロセスの開発を目指す

物質・エネルギーを無駄なく、クリーンに利用・生産するための知識と技術を学びます。

- 卒業後の進路
- ▷大学院進学 ▷化学系企業 ▷エンジニアリング系企業 ▷エネルギー関連企業 ▷材料系企業

#### 《土壌環境プログラム》\*

自然環境との調和を図り、国民の安全を守る

自然災害からの防御や社会的・経済的基盤の計画・整備・維持管理のための技術を学びます。

- 卒業後の進路
- ▷大学院進学 ▷公務員(土木職) ▷建設・防災・環境系企業 ▷社会インフラ企業(鉄道・道路・ライフライン等)

\*土壌環境プログラムと機械プログラムはJABEE(日本技術者教育認定機構)認定のプログラムです

### ● 電子・機械類

Society5.0を支えるIoTやロボットなど物理・数学を基礎とした科学技術について、幅広く学べます。

#### 《機械プログラム》\*

エネルギー・材料加工などの幅広い技術を身につけ、世界に通用する技術者の育成を目指す

エネルギー変換技術や材料加工技術、機械・材料・熱・流体力学技術について学びます。

- 卒業後の進路
- ▷大学院進学 ▷自動車・輸送機器・一般機械の製造企業 ▷精密・光学・情報・医療機器製造企業

#### 《知能制御プログラム》

超スマート社会を創造する

超スマート社会を創造する知能化メカトロ制御技術、IoTによるエネルギー制御技術について学びます。

- 卒業後の進路
- ▷大学院進学 ▷精密機器・精密加工系産業 ▷メカトロ・電機系企業 ▷医療機器関連企業 ▷自動車・輸送機器・一般機械製造企業

#### 《電子情報通信プログラム》

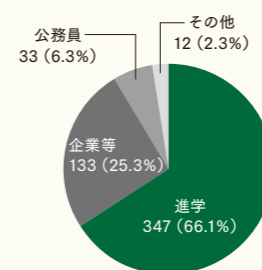
電気電子工学のプロフェッショナルを目指す

最先端のデバイス、量子ビーム技術、通信技術、IoTシステムなどの、モノづくりにかかわる情報技術やAI技術について学びます。

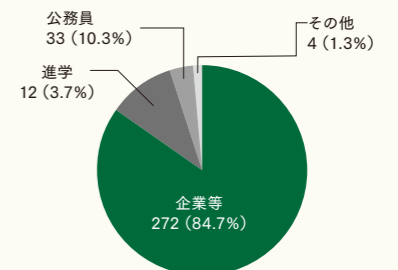
- 卒業後の進路
- ▷大学院進学 ▷電子部品・電気機器製造業 ▷情報通信システム ▷自動車・一般機械製造企業

### 卒業後の進路

学部卒業生数 525 単位:人



大学院博士前期課程 学部卒業生数 321 単位:人



#### ● 主な就職先

《物質・環境類》アイシンク、アウトソーシングテクノロジー、アキレス、アブリス、エイチワン、鹿島建設、クラレ、群栄化学工業、群馬銀行、清水建設、J-POWERハイテック、太陽誘電、東京化成工業、東京水道、東ソー・オーツ、白十字、東日本旅客鉄道、フマキラー、ニチバン、日新製薬、矢崎総業、山田製作所、厚生労働省栃木労働局、国土交通省関東地方整備局、茨城県、群馬県、栃木県、足利市、熊谷市、埼玉市、渋川市、高崎市、新潟市、前橋市

《電子・機械類》NECソリューションイノベータ、岡本工作機械製作所、小倉クラッチ、澁谷工業、シャープエネルギーソリューション、SUBARU、セイコーエプソン、太陽誘電、東京電力ホールディングス、東芝デベロップメントエンジニアリング、東精エンジニアリング、日立ソリューションズ東日本、日立ビルシステム、富士電機、不二ラテックス、日本精工、日本発条、マスターエンジニアリング、マックス、ミツバ、三菱電機、国土交通省関東地方整備局、総務省、群馬県、栃木県

\*企業は50音順で掲載しています。 ※現学科体制の進路データ・就職先を類に換算しています。

フットワーク軽く  
新しいことに  
挑戦することで  
可能性が広がる



エンジニアという自身の将来に向けて力をつけることができる

もともとエンジニアになりたいという思いがあったのですが、それとは別に、技術の進歩に対処できる職種として、エンジニアが最も頼りにされるだろうと考え、工学部に進学を決めました。調べていく中で特に、超電導の研究を行っている研究室が魅力的で、他の大学ではあまり見られないため興味を持ちました。また、群馬大学の高い就職率も魅力の一つです。全国の国公立大学という学力的にも上位の大学が含まれる中で2位に位置する就職率は魅力的だと感じました。

学生生活の中で特に印象に残っていることは、3年次に「総合設計製図」の講義で100枚ほどのレポートを書いたことです。この講義は、エンジン全体の設計をするために強度計算を行い、寸法を決め手書き製図をするという流れで進んでいきます。強度計算により寸法を決める際にレポートを書くのですが、その枚数が約100枚といった感じです。振り返ってみると大学生活の中で最も達成感があった瞬間だったと感じています。今でも、この経験があったからこそ頑張れていると感じることは多いです。

群馬大学の話題がコミュニケーションの1つに

群馬大学の魅力として、群馬県の企業に多くのOBが存在するため、就職で有利な環境が整っている点が挙げられます。群馬県内やその周辺の企業に焦点を当てて就職活動を進めているのですが、群馬県内の企業でインターンシップを行う際、他の参加者も群馬大学の生徒が多く、グループワークなどを行う際に、共通する話題が多いため、仲良くなりやすい雰囲気があります。また、長期インターンシップでは、役職が上の方々と交流する機会があり、自分が群馬大学出身者であることを伝えると、群馬大学のOB・OGであることが多く、年上の方々とともに群馬大学の話題で話が盛り上がることも多いです。こういった話の種があることがコミュニケーションの取りやすさに繋がり、就職活動において有利に進めることができると考えています。

今後は、残りの学生生活の中で今のうちにやりたいことを実現することが重要だと感じています。今は、スポーツや趣味を始めたいと思えば、友人を誘ってすぐに始めることができます。ですが、社会人になると時間の制約が増えなかなか挑戦できない可能性があるため、今のうちに挑戦することが大切だと思っています。先延ばしにすることで後悔するのではなく、積極的に挑戦し、悔いのないような生活を送りたいと考えています。

大学院理工学府博士前期課程  
知能機械創製理工学教育プログラム 1年  
(群馬県立太田高等学校 出身)

茂木 遥輝 さん



さまざまな学びや  
経験によって  
自分の成長・学びに  
繋がった

海外研修を通して価値観や考え方が広がった

地元が河川の氾濫による災害で悩まされた地域だったこともあり、社会貢献度の高い土木系の道に進みたいと思い理工学部を専攻しました。特に群馬大学は、防災に力を入れていることでも有名な大学であり、目に留まりました。また、理工学部に入学してからの印象は、比較的女子学生の比率が多く交流の機会も多いため、安心して大学生活を送ることができたことです。

2年次からは「工学系フロンティアリーダーコース (FLC) ※」に参加し、他学科の学生と共に海外研修や企業訪問を通して、企画から実践までの流れを学びました。中国での海外研修では、英語で日本の文化や東日本震災などについてプレゼンテーションを行い交流を深めました。海外の方は日本の文化や歴史への興味が高く、自国のことについて改めて学ぶ良いきっかけとなりました。また、FLC以外にも群馬県庁主催の男女共同参画事業に関するWGにも参加する機会を頂き、群馬県内の土木や建築に関係する社員・大学生を集めて、働き方や環境などさまざまな視点から課題解決に関する議論を行いました。約40人が参加し、女性が少ない分野でもあるので、苦労したことやキャリア設計の考え方など情報共有も行うことができました。これらの貴重な経験を通じて、学生時代にさまざまな人と関わることができました。その結果、社会に出てからも人間関係などの面で円滑にコミュニケーションをとることができたと考えています。

※「工学系フロンティアリーダーコース」は、現在のグローバルフロンティアリーダー (GFL) 育成プログラムの前身プログラムです。

学生時代の学びが今の自分の力になる

研究では流域学研究室に所属し、泥流型土石流の侵食や堆積過程に関して、数値解析を用いて再現性の向上に取り組みました。研究においては、実現象の規模が大きくなるほど解析との乖離が拡大するため、現場を十分に理解した上で、条件を絞り、基礎実験と解析を繰り返すことでより再現性の高い結果に結びつくことを学びました。基本的に研究の対象とする現場が遠く、頻りに足を運ぶことができないため、現場に赴く際には物性や水位状況を災害跡から十分に理解し、それを数値解析に反映させることが重要だと感じました。

現在は、高速道路の保全管理を行う会社に勤めています。大学で学んだ土砂災害等の知識を活かし、高速道路上で土砂災害が発生した際に、現場状況を把握するためにドローン部隊として現地へ赴き、いち早い復旧に向けて貢献しています。高速道路という社会貢献度が高い構造物を守る仕事をしているので、日々の安全を守るためにも、今までの自身の経験を活かしながら信頼のおける技術者になることが目標です。

大学生活は高校までと比べてより自由であるからこそ、自分が経験したこと・出逢ってきた人や環境で、幾重にも価値観や考え方が広がっていきます。興味があることには積極的に挑戦し、失敗から成功への過程をたくさん経験することで成長できると考えています。

勤務：中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社  
工学部 社会環境デザイン工学科 (当時)  
2014年度卒業  
大学院理工学府博士前期課程 環境創生理工学教育プログラム  
2016年度修了

金子 薫 さん

桐生キャンパスの施設

01  
FACILITIES

最先端の研究を推進する多種多様な先端分析機器を揃える基幹施設

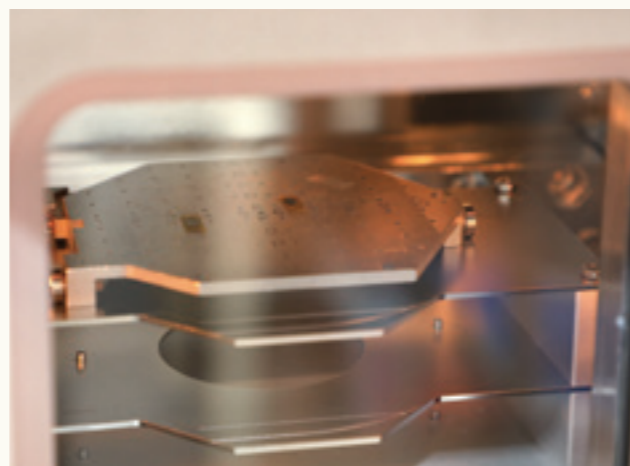
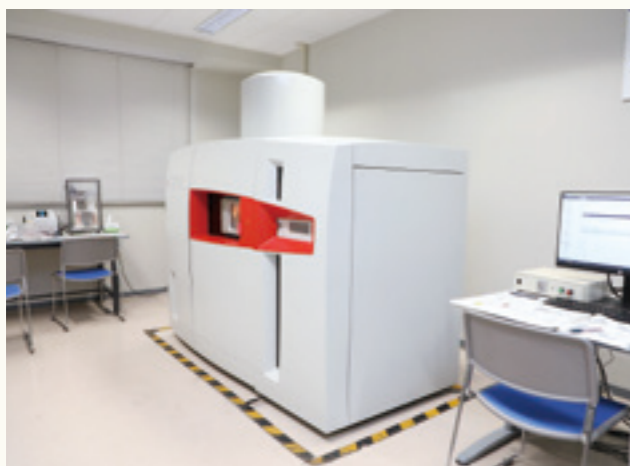
機器分析センター



大学に行ったら、「まだ世界の誰も知らない発見をしたいな」とか「自然環境にやさしく、我々の生活が豊かになるような新しいものを開発したいな」といった夢があると思います。このような夢を叶える大事なものって何だろうと考えた時、3つぐらいが思いつきます。1つ目は皆さん自身のがんばり、2つ目は頼りになる先生・友人・家族、そして3つ目は「研究に必要な先端分析装置」です。現代の研究は、ナノメートルでものを見たり、目では見えないものを評価したり、短時間で100種類の化学物質を決定するなど、非常に難しいことが要求される時代です。

このような要求に応えることができる先端分析装置を扱うところが機器分析センターです。理工学部には160名ほどの教員がいてその中の約60名の教員が、そして300名ほどの学生が機器分析センターを利用して、夢の実現を目指しています。

また、機器分析センターでは、2-3年生を対象に、先端分析装置を用いて、分析に関する本質的な理解・高い技術力・実務経験を有した即戦力学生を育成する「マイスター育成プログラム<sup>※</sup>」も実施しています。



① 機器分析センター入口  
② 溶液核磁気共鳴装置  
③ X線光電子分光分析装置  
④ X線光電子分光分析の内部

02  
FACILITIES

アイデアをカタチにする工作・製作拠点

マシンショップ



マシンショップ(機械工作室)は、理工学部の学生の工作実習や実験装置の製作などのサポートを行っている施設です。

学生の皆さんは授業や研究を通して、いろいろな機械に接します。いろいろな分野の学生が多種多様な機械の使い方を学ぶことによって、機械工作に関する知識を養っていきます。機械の使い方についても、専門のスタッフが常駐しており安全な使用方法を詳しく学ぶことができます。学生向けの講習会も多数開催していますので、日々たくさんの学生が機械工作を学ぶためにマシンショップを利用しています。



①  
②  
③



① 工作実習の様子(旋盤)  
② 工作実習の様子(手仕上げ)  
③ 技術部主催の溶接技術講習会の様子

03  
FACILITIES

知りたいことがそばにある理工系専門知識・情報の集積基地

総合情報メディアセンター  
(理工学図書館/情報基盤部門)



① | ② | ③

① 学修室  
② クワイエットスタディゾーン  
③ 電動集書架

図書館は、各キャンパス(荒牧、昭和、桐生)にあります。桐生キャンパスの理工学図書館では、特に理工系専門書の収集に力を入れており、理工系専門書だけでも11万冊以上の図書や雑誌を提供しています。また、ここ数年は、自宅からもアクセスできる電子ブックの導入を進めており、紙の図書に限らず理工系専門書の充実を図っています。

館内には、開放的な空間の中で友達と話し合いながら学習できるラーニングコモンズや、個人で勉強できる閲覧室のほか、学修室というグループでの学習に利用できる個室や、クワイエットスタディゾーンという雑音なしで勉強に集中できる部屋も備えています。



桐生キャンパス施設

桐生キャンパス施設

※原則として通学に2時間以上かかることが入寮申請の条件となります

養心寮   ●共同教育学部・情報学部・医学部の全学年、理工学部の1年生				
収容人員	部屋タイプ	寄宿料(月額)	諸経費	居室設備
男子 74室 女子 62室	個室 約9㎡	4,300円	自治会費(年額) 4,800円 光熱水費(月額) 6,000円	エアコン インターネット端子 TVアンテナ端子

## イベントたくさん 学生らが運営する自治寮



### ● イベントを通じて友だちに

養心寮ではさまざまなイベントを開催しています。今年は、スポーツ大会・後夜祭を行いました。スポーツ大会では、普段かかわりのない寮生と同じチームとして戦うことで団結力が生まれ、仲間が増えたり、普段とは違う一面がみられる寮生もいて、新たな発見もありました。後夜祭では、ビンゴ大会やミニゲームを行い、豪華賞品をゲットするため、必死になる寮生の姿は忘れられません。このようなイベント後は、すれ違ったら会話をしたり、一緒に遊びに行く友達になったりする貴重な機会となっています。

### ● 100名が入寮



群馬大学養心寮は自治寮といい、皆さんが通常想像しているような寮母さん(管理人)が常駐する寮とは異なり、学生自身が寮の運営に深く関わっている少し変わった運営方針をとっています。大学側からの制約はありますが、学生同士が守るべきルールを決めているため、他の学生寮に比べて自由なことが多いのが養心寮の魅力です。現在、100名を超える学生が入寮しており、毎日楽しく過ごしています。また、個室が与えられているので、友達と遊ぶことも一人になる時間も作ることができます。部屋が近いと学部、学年が違って仲良くなれるので、交友の幅が広がります。

自由なことが多い反面、それに伴う責任もあります。毎週月曜日夜にあるブロック会議には必ず出席することや、共用で使用する風呂・トイレ・捕食室は、当番制で掃除を担当しています。

養心寮は一人暮らしよりも圧倒的に安く、さらに友達との距離

も近くなるため楽しいことしかないように思えますが、決められたことが出来なかった場合は、反省文を書くことがあります。入寮して楽しい思い出を作るためにも、しっかりと考えてからぜひ、養心寮へ入寮してみませんか？

### ● 寮長の役目

養心寮生は、みんなそれぞれ個性豊かであり、みんなで意見を出し合う場で、その意見をまとめるのは非常に大変です。寮生全員の意見が一致することが少なく、意見をまとめることや、その仲介役となるのは、寮長の役目となります。みんなの意見を聞き、それぞれが納得するような結果をまとめることが大変であり、悩みとなっています。

### ● 地域と交流も

養心寮生は、共に生活を支え合う「仲間」であると言えるでしょう。だから、一般的な寮生活とは少し異なるかもしれません。自治を維持するためには、寮敷地内の草刈りや落ち葉拾いや廃品回収など、自治や地域の活動への参加が必要です。面倒くさいと思うかもしれませんが、寮生同士や地域の人々との交流を深めることができ、寮生活ならではの経験を得ることができます。これは一人暮らしではなかなか得られない体験かもしれません。養心寮に興味があるなら、ぜひ群馬大学を選択肢に加えてみてください。



※個人の使用量によって異なります

啓真寮   ●理工学部2年生以上				
収容人員	部屋タイプ	寄宿料(月額)	諸経費	居室設備
男子 65室 女子 24室 (変動あり)	個室[ワンルーム型] 約19㎡ 35室	25,000円	クリーニング代(入寮時) 25,000円 共益費(月額) 1,500円 光熱水費(月額) 6,000円程度(※)	エアコン/インターネット端子/TVアンテナ端子/ミニキッチン/IHコンロ/ユニットバス/独立型トイレ/室内物干し
	個室[シェア型] 約18㎡ 54室	15,000円	クリーニング代(入寮時)15,000円 共益費(月額)1,500円 光熱水費(月額)6,000円程度(※)	エアコン/インターネット端子/TVアンテナ端子/室内物干し

## リラックスできる場所 自然と友だちに



規則では寮生以外の人を泊められないというのは一人暮らしと違うところでしょうか。それと、留年したら退寮になってしまいます。

### ● 共用ラウンジで勉強

普段勉強は、どちらかというと自室よりも共用部分であることが多いです。一人だと部屋の中でいろいろ誘惑がありますが、共用部分のラウンジでほかの人の目があって、だらけずに勉強できるんです。それでも集中できないときは学校が近いので図書館に行くこともあります。部屋はリラックスできる場所になっていますね。寮生同士の交流もあり、この前は共用部分のスペースを使って女の子たちでたこ焼きパーティーをしました。次は各自で作った得意料理を持ち寄ってお酒を飲む会などもやりたいです。

### ● 寂しくない

寮のメリットはいろいろあります。常に誰かいるので、地震や停電があっても安心ですし、一人暮らしのような自由もありながら、でも寂しくない。そして何より寄宿料が安いことです。寮生のみなさんは先輩も後輩も、とても優しいです。寮ではたくさんの人がいる分、自然と友だちもできます。群馬大学の理工学部合格して寮で会えるのを楽しみにしています。



### ● 管理人さんがいて安心

啓真寮は桐生の理工学部の学生の寮で、キャンパスも近く、安価で通学のストレスも無い、フロアで男女が分かれていて女子のフロアは男子禁制なので安心です。一人暮らしタイプの個室とキッチンなどが共用のシェア型に分かれています。シェア型はキッチンやお風呂などが共用ですが、食事は自炊の人もいれば、外食の人もいて、それぞれの生活リズムで暮らしやすいのではないのでしょうか。寮には管理人さんがいるため、洗濯機の調子が悪いとか、困ったときには相談できるのが心強いです。出かける時などに声を掛けていただいたりするのは寮ならではのですね。門限も無いので部活動や研究で遅くなっても大丈夫です。

### ● 快適な共同生活のためには



寮長は学生が担当し、先輩から後輩へ引き継がれます。それほど役割が多いわけではなく、比較的緩いんです。共用部分を気持ちよくみんなで使えるように少し気を配ったり、避難訓練でアナウンスしたりしました。ただ、啓真寮は自由度が高いとはいえ、共同生活の場なので、基本的なルールを守り、周囲の人の迷惑になるようなことはしないということが必要だと思います。共用部分は使ったらきちんときれいにする、ということもそうです。寮の



# 学生サポート

## 学生支援センター

学生の個人的な問題に対する相談(修学相談・人生相談・生活相談など)に応じるため、「学生相談窓口」が学生センターと理工学部事務室にあります。また、助言を行うための全学的な機関として、荒牧地区(昭和地区含む)に学生相談室、理工学部学生相談室分室があります。

## 学費(2025年度入学)

学部	入学料	授業料(年額)	その他経費
共同教育学部	282,000 円	535,800 円	46,660 円
情報学部			49,660 円
医学部医学科			333,300 円
医学部保健学科			94,370 円
理工学部			89,560 円

## 入学料・授業料免除制度

国の高等教育の修学支援新制度により住民税非課税世帯およびそれに準じる世帯の学部生(外国人留学生を除く)に対して、日本学生支援機構の返還不要な給付奨学生に採用された場合は、入学料・授業料が減免されます。

また、この制度の対象外となる学生(外国人留学生および大学院生等)に対しても、経済的理由によって納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合は、授業料等を減免する制度があります。

なお、納入期限までに授業料の納入が困難な場合、徴収猶予や月割の分納を認める制度もあります。

## 奨学金制度

群馬大学では、日本学生支援機構の奨学金をはじめ、地方公共団体や民間奨学団体などの各種奨学金を取り扱っています。奨学金制度には、返還が必要な貸与型(無利子・有利子)と返還が不要な給付型があります。いずれの奨学金制度も学業・人物が共に優秀であって、経済的に授業料等の支出が困難な学生が対象となります。

奨学金制度の詳細はこちらをご確認ください

●群馬大学ホームページ[奨学金案内]  
[https://www.gunma-u.ac.jp/studentlife/stu003/stu003\\_001](https://www.gunma-u.ac.jp/studentlife/stu003/stu003_001)



●よくある質問  
<https://www.gunma-u.ac.jp/admission/g19675>



## 健康支援総合センター



健康支援総合センターは、学生の皆さんを、身体的・精神的にサポートする学内の保健機関です。「からだ」と「こころ」の健康相談、カウンセリング、応急処置、外部医療機関への紹介など、卒業するまでの健康管理に関する相談を受け付けています。



## 障害学生サポートルーム



障害学生サポートルームでは、さまざまな障害のある学生が、修学上、不利な立場におかれることのないよう学習環境を調整し、一人ひとりの学生がその個性と能力を発揮できるようにサポートを行います。

在学生からの学習や生活に関する相談、高校生等からの受験・入学後の支援に関する相談、障害などのある学生と関わる教職員の相談など幅広く対応しています。



## キャリアサポート室



キャリアサポート室は、学生一人ひとりの適性にあった進路決定ができるよう就職活動の支援を行っています。具体的には、1年次より学年に応じて授業科目を履修し就業力の育成を行います。インターンシップにおいては、社会的に必要な能力や実践的な能力の育成、希望する企業等へのマッチングおよび申請支援、実施に関する事前説明会、実習講座並びに実習後の在学生への体験報告会等を実施しています。学生一人ひとりの多様性(外国人留学生や障害のある学生等)に応じた就職支援の実施にも積極的に取り組んでいます。各企業からの求人票・会社案内、先輩方の就職活動報告書など、就職に関連する情報を集約した群馬大学のポータルサイト、群馬大学\_進学・就職支援システムを運用しています。また、キャリアサポート室では、就職関連図書の貸出し・閲覧などができます。



# 海外留学・国際交流

## 海外派遣プログラム

### ●海外短期研修(10日間～1カ月)

英語研修、海外インターンシップ、現地大学生との協働プロジェクト等、自分の留学目的に合わせた多様なプログラムに参加できます。

### ●長期交換留学(1学期間～1年)

群馬大学の海外の協定校に1学期間～1年間、留学できます。派遣先大学での授業料は免除されます(一部の大学を除く)。また、一定の基準に基づいて留学先で取得した単位が群馬大学の単位として認定されます。

### ●グローバルチャレンジ

学生が自ら企画・実現する海外での交流・研修・研究その他の活動を支援する群馬大学独自のプログラムです。優れた計画に奨学金が支給されます。

#### 群馬大学基金グローバルチャレンジプログラム

#### 自分の興味を追求し、世界で学ぶ

性教育について理解を深めるため、スウェーデンでのフィールドワークを計画・実行しました。現地のユースクリニックや、幼稚園から大学までの教育機関を訪問し、「若者の性の健康を守る」教育や社会システムについて学びました。実際に現地を訪れたからこそ分かる、若者のリアルな声や情報を得ることができ、実際にやって学ぶことの大切さを実感しました。

(医学部5年)

#### アメリカ・サンディエゴ州立大学 《長期交換留学》

#### 自身の当たり前を刷新 日本は世界のマイノリティ？

留学で視野が広がったとか抽象的なことを言うつもりはない。アメリカは世界中から人が集まる。バイリンガルやいわゆる性的マイノリティの方と日常でよく出会う。自身の当たり前に浸り、無意識に偏見を持ち、見当違いな質問や意見をしている姿は恥ずかしい。僕たちはまだ変えられる、新たな当たり前を身につけるチャンスがここにある。今すぐ飛び出せ。

(情報学部3年)



## キャンパス内の国際交流

群馬大学は、国際教育の一環として、学生の言語力と国際的感性を養うことを目標に、荒牧、昭和、桐生の3キャンパスで国際交流の場として「カフェ(Café)」を提供しています。

**English Café** では学生たちは英語によるコミュニケーション、アカデミックプレゼンテーションのスキルを学んでいます。理工学、医学、教育学、情報学の学生が多く集まり、英語による活動はいつもとても人気で活発に行われています。

**Chinese Café** では学生たちは中国語を母国語とする留学生や教員と交流しながら、中国語や中華圏の文化を理解していきます。中国語は将来性のある第二外国語であり、学生たちは熱心に中国語の発音や会話練習に取り組んでいます。

**Global Café** は「国際理解講座」とも呼ばれ、国際社会の状況を踏まえ、日本の国内外で活躍する方々を招いて講演会を実施しています。講演のトピックは多岐に渡り、「世界とはどういう場所か」について一緒に考えます。また、日本人学生と留学生が交流し、それぞれの文化を紹介し、理解し合う、学生主体の活動もあります。



## オープンキャンパス

**OPEN  
CAMPUS  
2024**



対象 **高校生・保護者**

会場 **WEBと来校型のハイブリッド開催！**



**受験生応援サイト／WEB オープンキャンパス特設ページ**

<https://www.gunma-u.ac.jp/prospective/> ※詳細は決まり次第、「受験生応援サイト」でお知らせします。

## 広報大使

群馬大学の在学学生による広報チーム「学生広報大使」が、オープンキャンパスや進学相談会、広報誌、SNSなどで群馬大学の魅力を在学学生目線でPRしています。

2022年7月には学生広報大使の日常をお届けする学生広報大使特設サイトをスタートさせました。



学生広報大使  
特設サイトはこちら！



X(旧Twitter)



Instagram



TikTok



YouTube

## 部活・サークル

荒牧ジャズ研究会、演劇部テアトルヒューム、教育サークル青竹、クラシックギター部、国際交流サークル BEYOND、群馬大学混声合唱団、茶道部、写真部、書道部、GA 研究会 (アニメ・ゲーム)、群馬大学吹奏楽団、ファンタスティック (手芸)、フィルハーモニックオーケストラ、フォークロック愛好会、Voice Cream (アカペラ)、ボランティアサークル群大アドバンス、漫画研究部、LAMP (イベント企画団体)、かるた会、映画部、合気道部、アメリカンフットボール部、空手道部、弓道部、剣道部、フットサル部、女子フットサルサークル RUSH、硬式テニス部、硬式野球部、軟式野球サークルアウィル、ハンドボール部、馬術部、バスケットボール部、バドミントン部、バレーボール部、B-STYLE (ストリートダンス)、ラグビー部、陸上競技部、ワンダーフォーゲル部、アーチェリーサークル、学生フォーミュラチーム、フィールドホッケー部、折紙研究会 Origin、サバイバルゲーム部、スキー部、ラクロス部、サッカー部、天文部、レストアサークル (機械分解修理)、スマブラサークル、ボードゲームサークル、囲碁・将棋部、FORS 国際医療ボランティアの会 など

この他にもたくさん！  
詳細はこちら



# 入試情報



入試情報はこちら  
<https://www.gunma-u.ac.jp/admission>

## 群馬大学のさまざまな入試制度

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多様な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供しています。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入学共通テスト、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に可否を判定します。

## 《主な入試制度》

総合型選抜

学校推薦型選抜

一般選抜

上記のほか、帰国生、留学生、社会人を対象とした選抜も実施しています。

詳細は、入学者選抜に関する要項及び各学生募集要項で必ず確認してください。

入学者選抜に関する要項●群馬大学で実施するすべての入試に関する基本的な事項について記載したものです。  
 学生募集要項●入試の基本的な事項に加え、出願書類の様式や出願方法についての説明も記載されています。入試ごとに学生募集要項があるので、自分の受験する入試の要項を確認してください。

要項種別	公表予定時期	要項種別	公表予定時期
入学者選抜要項	7月	学校推薦型選抜学生募集要項	9月
総合型選抜学生募集要項	7月	帰国生徒選抜学生募集要項	9月
私費外国人留学生選抜学生募集要項	9月	一般選抜学生募集要項	9月

## 群馬大学ホームページに詳細な入試情報を掲載しています。

<h3>入試の主な変更点</h3> <p>入試の主な変更点を掲載しています。  <b>2025年度入試は大きな変更があるので、必ずご確認ください。</b></p>	<h3>入試ガイダンス</h3> <p>入試の概要をまとめた資料を掲載しています。</p>
<h3>入試出願状況・実施状況</h3> <p>過去に実施した入試の志願倍率や合格者数等を掲載しています。</p>	<h3>過去の入試問題</h3> <p>過去に実施した入試の問題や解答例を掲載しています。小論文・面接については評価のポイントを掲載しています。</p>
<h3>実施日程</h3> <p>出願期間、学力試験等の日程を掲載しています。</p>	<h3>インターネット出願</h3> <p>群馬大学はすべての入試においてインターネット出願となっています。</p>
<h3>Q&amp;A (受験生向け)</h3> <p>受験生からよくある質問と回答をまとめています。</p>	<h3>入試データ (統計資料)</h3> <p>志願者の都道府県別データ、一般選抜合格者の平均点、現浪の割合など、さまざまなデータを掲載しています。</p>

# 受験生応援サイト

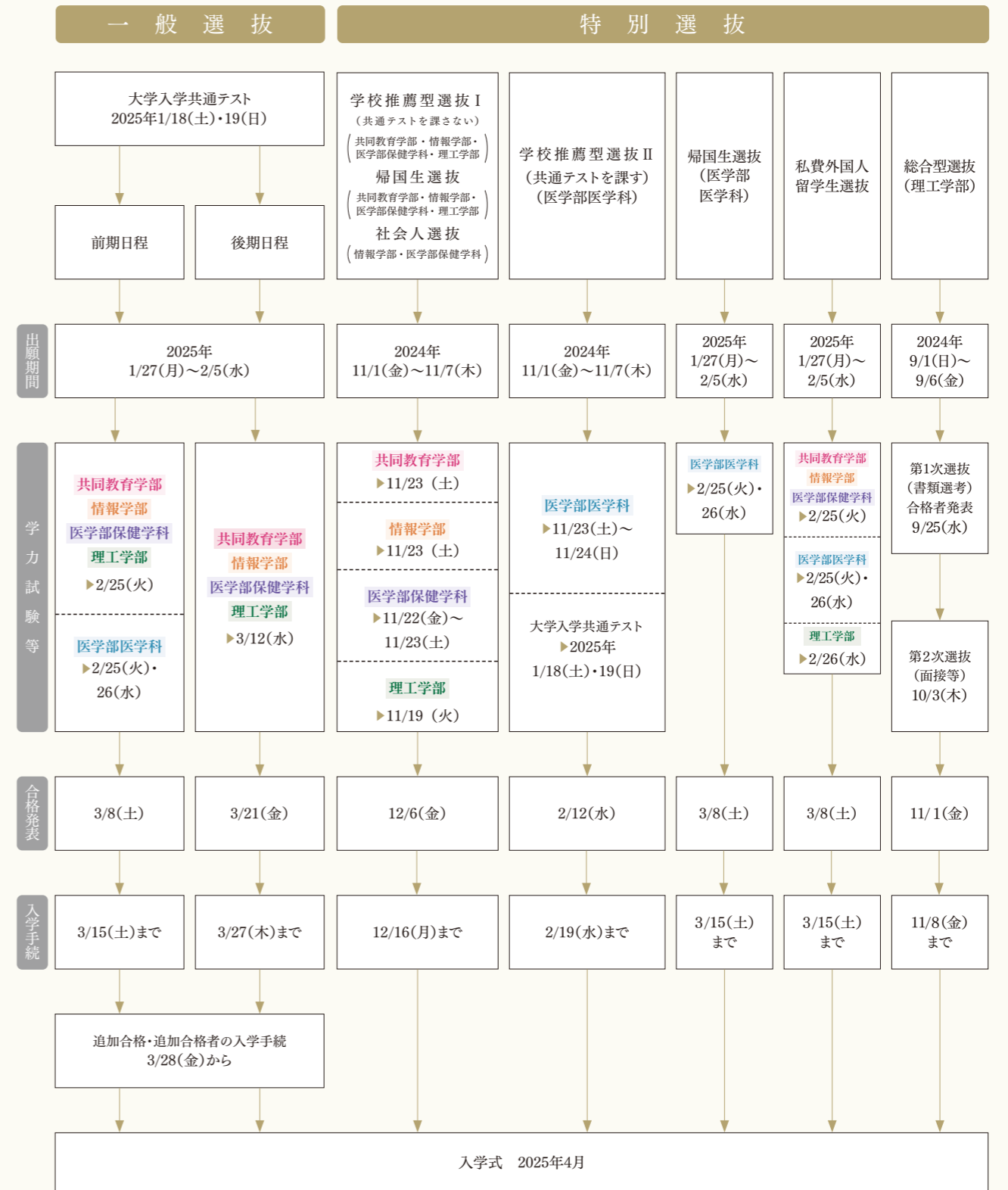


受験応援サイトはこちら  
<https://www.gunma-u.ac.jp/prospective/>

## 大学・学部の概要や学生生活のリアルなど、受験生に必要な情報をたくさん掲載しています。ぜひご覧ください！



# 入試日程 (入学者選抜日程の概要)



※上記は2024年3月時点の情報で変更の可能性があります。  
 ※必ず、「2025年度学生募集要項」で最新の情報を確認してください。



国立大学法人

# 群馬大学

## ホームページから請求する

各資料は、「テレメール」や「モパっちょ」を利用して、パソコン、スマートフォンから請求できます。  
群馬大学ホームページ【入試情報>資料請求】で請求方法を御確認ください。

[<https://www.gunma-u.ac.jp/>]

請求できる資料、料金(送料・手数料)、料金お支払い方法等は請求方法によって異なりますので、御注意ください。  
なお、群馬大学への郵送による請求は、受け付けておりません。

## 大学案内・学部案内の請求方法

## 大学に訪問して受領する

来学いただいた方には、次の場所で直接お渡します。

- ①荒牧キャンパス  
アドミッションセンター (平日 8:30 ~ 17:15)  
守衛所 (平日 17:15 ~ 8:30、土日・祝休日)  
【お問合せ】  
アドミッションセンター TEL 027-220-7154・7680
- ②昭和キャンパス  
学務課入学試験係窓口 (平日 8:30 ~ 17:15)  
【お問合せ】  
昭和地区事務部学務課 TEL 027-220-8909・8910
- ③桐生キャンパス  
入試・大学院係 (平日 8:30 ~ 17:15)  
守衛所 (平日 17:15 ~ 8:30、土日・祝休日)  
【お問合せ】  
理工学部入試・大学院係 TEL 0277-30-1037

※群馬大学は、インターネット出願を導入しているため、紙の募集要項の発行はしていません。出願される際には、本学Webサイトに掲載される募集要項を確認してください。



群馬大学公式HP



Instagram



X (旧 Twitter)



YouTube



LINE



Facebook

群馬大学に関するお問合せ アドミッションセンター

TEL : 027-220-7154・7680 E-mail : [admissioncenter@ml.gunma-u.ac.jp](mailto:admissioncenter@ml.gunma-u.ac.jp)

入試に関するお問合せ 学務部学生受入課

TEL : 027-220-7150・7151・7152 E-mail : [g-admission@ml.gunma-u.ac.jp](mailto:g-admission@ml.gunma-u.ac.jp)  
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

